

第Ⅱ編 生 物 調 査

Ⅱ-1 調査方法

表Ⅱ-1-(1) 調査方法

調査期間：平成29年4月～平成30年3月

測定者：東北電力

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目
1.プランクトン調査	4.20	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	5.11	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	6.14	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
	7.13	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
	8.21	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	9.20	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
	10.18	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
	11.15	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	12.15	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
	1.19	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
	2.14	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	3.8	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
2.卵・稚仔調査	4.20	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量
	5.11	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	6.14	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	7.13	4	表層 10m	同上	同上
	8.21	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	9.20	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	10.18	4	表層 10m	同上	同上
	11.15	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	12.15	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	1.19	4	表層 10m	同上	同上
	2.14	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	3.8	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上

表Ⅱ-1-(2) 調査方法

調査期間：平成29年4月～平成30年3月

測定者：東北電力

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
3.底生生物調査	8.22	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量	
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
	2.13	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量	
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
	4.潮間帯生物調査	5.9～20	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		5.9～20	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		8.2～23	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.2～19	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
11.4～20		8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量	
11.4～20		8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量	
2.2～20		8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量	
2.2～20		8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量	
2.2～20		8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量	
5.漁業漁獲調査	5.21～22	5 ※ ¹	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種, 出現量	
	5.22～23	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.24～25	5 ※ ¹	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.24～25	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	— ※ ²	5	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.13～14	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	2.20～21	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	

注1 ※¹: 定置網調査の5月は実施可能な寄磯地点のみ, 8月は実施可能な桐ヶ崎地点及び寄磯地点の2地点で実施した。

2 ※²: 実施可能な地点がないため, 実施しなかった。

表Ⅱ－1－(3) 調査方法

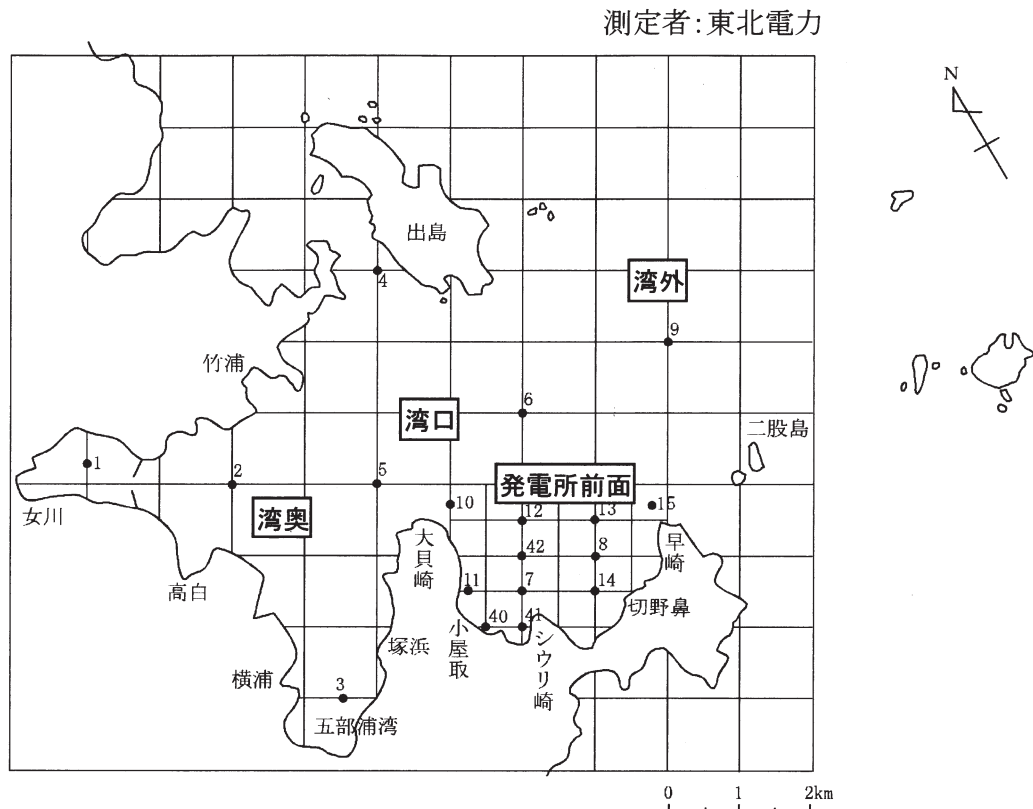
調査期間：平成29年4月～平成30年3月

測定者：宮城県

調査事項		月日	測点数	観測層	方法	項目
生物調査	1.養殖生物調査	5.17～6.21	ホヤ…5	上層 (中層)	現地観察調査, 聞き取りによる調査	種類, 量, 生育状況など
		2.7	カキ…3 ワカメ※			

注 ワカメについては, 養殖の実態がなかったため, 欠測とした。

II-2 調査結果



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図II-1 植物プランクトン調査位置

表Ⅱ-2-(1) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年4月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.9	St.4	St.7				
		採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Skeletonema costatum</i>	190,688 (85.7)	113,537 (73.1)	104,348 (59.9)	23,571 (45.6)	145,543 (72.9)	32,000 (60.7)	291,954 (80.8)	135,000 (74.2)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	4,406 (2.0)	6,716 (4.3)	25,217 (14.5)	8,732 (16.9)	16,957 (8.5)	6,375 (12.1)	16,346 (4.5)	10,615 (5.8)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	6,375 (2.9)	11,658 (7.5)	8,913 (5.1)	8,089 (15.7)	11,848 (5.9)	5,042 (9.6)	16,980 (4.7)	12,692 (7.0)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	5,813 (2.6)	9,504 (6.1)	13,043 (7.5)	3,214 (6.2)	10,109 (5.1)	2,292 (4.3)	13,812 (3.8)	6,231 (3.4)
		<i>Asterionella glacialis</i>	5,063 (2.3)	4,182 (2.7)	8,152 (4.7)	1,607 (3.1)	1,196 (0.6)	1,375 (2.6)	10,517 (2.9)	4,385 (2.4)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	222,446	155,275	174,186	51,669	199,663	52,711	361,522	181,874
		出現種類数	22	20	22	18	19	19	23	19

調査年月日:平成29年5月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
			St.1	St.2	St.5	St.6	St.10					
		採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	9,293 (71.9)	19,570 (84.3)	33,711 (86.4)	10,125 (79.6)	14,437 (90.3)	19,645 (85.3)	16,875 (81.7)	22,463 (88.5)	16,542 (81.6)	12,414 (80.0)
		<i>Skeletonema costatum</i>	2,240 (17.3)	2,469 (10.6)	3,487 (8.9)	1,781 (14.0)	581 (3.6)	1,113 (4.8)	1,232 (6.0)	867 (3.4)	1,626 (8.0)	1,517 (9.8)
		<i>Nitzschia pungens</i>	519 (4.0)	145 (0.6)	484 (1.2)	103 (0.8)	145 (0.9)	387 (1.7)	509 (2.5)	79 (0.3)	247 (1.2)	172 (1.1)
		<i>Bacteriastrum</i> spp.	62 (0.5)	109 (0.5)	48 (0.1)	28 (0.2)	249 (1.6)	194 (0.8)	442 (2.1)	788 (3.1)	601 (3.0)	310 (2.0)
		<i>Asterionella glacialis</i>	270 (2.1)	182 (0.8)	218 (0.6)	84 (0.7)	62 (0.4)	97 (0.4)	402 (1.9)	236 (0.9)	141 (0.7)	155 (1.0)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	12,917	23,228	39,038	12,727	15,991	23,020	20,653	25,370	20,270	15,515
		出現種類数	13	14	15	19	11	17	20	14	17	16

項目	区分	測点	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			St.15	St.9	St.3	St.4	St.7					
		採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	38,011 (84.8)	20,726 (78.5)	45,855 (89.6)	23,607 (77.4)	9,493 (87.1)	7,094 (81.8)	16,856 (82.3)	7,143 (78.7)	21,258 (72.5)	14,552 (85.1)
		<i>Skeletonema costatum</i>	3,084 (6.9)	1,392 (5.3)	3,084 (6.0)	1,940 (6.4)	678 (6.2)	954 (11.0)	1,502 (7.3)	952 (10.5)	4,621 (15.8)	688 (4.0)
		<i>Nitzschia pungens</i>	268 (0.6)	516 (2.0)	168 (0.3)	1,155 (3.8)	157 (1.4)	249 (2.9)	97 (0.5)	48 (0.5)	616 (2.1)	163 (1.0)
		<i>Bacteriastrum</i> spp.	536 (1.2)	593 (2.2)	469 (0.9)	1,294 (4.2)	36 (0.3)	21 (0.2)	291 (1.4)	155 (1.7)	678 (2.3)	543 (3.2)
		<i>Asterionella glacialis</i>	670 (1.5)	567 (2.1)	603 (1.2)	370 (1.2)	109 (1.0)	114 (1.3)	218 (1.1)	381 (4.2)	524 (1.8)	72 (0.4)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	44,833	26,413	51,168	30,492	10,895	8,670	20,476	9,073	29,329	17,094
		出現種類数	15	21	11	20	14	14	17	13	16	17

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	43,946 (87.8)	16,298 (85.0)	7,000 (40.5)		21,481 (81.3)	2,563 (71.6)	24,574 (81.2)	21,044 (84.5)	43,173 (84.5)	29,846 (79.7)
		<i>Skeletonema costatum</i>	2,550 (5.1)	1,172 (6.1)	7,554 (43.7)		2,432 (9.2)	422 (11.8)	2,872 (9.5)	985 (4.0)	3,486 (6.8)	2,636 (7.0)
		<i>Nitzschia pungens</i>	294 (0.6)	84 (0.4)	391 (2.3)		753 (2.8)	45 (1.3)	287 (0.9)	828 (3.3)	1,140 (2.2)	1,190 (3.2)
		<i>Bacteriastrum</i> spp.	229 (0.5)	186 (1.0)	358 (2.1)		782 (3.0)	143 (4.0)	191 (0.6)	532 (2.1)	469 (0.9)	574 (1.5)
		<i>Asterionella glacialis</i>	360 (0.7)	233 (1.2)	358 (2.1)		58 (0.2)	23 (0.6)	128 (0.4)	118 (0.5)	737 (1.4)	680 (1.8)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	50,075	19,172	17,289		26,433	3,578	30,254	24,917	51,085	37,427
		出現種類数	20	19	16		17	13	16	15	16	21

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	1,135 (65.0)		7,284 (69.3)		14,069 (85.4)	5,104 (63.5)
		<i>Skeletonema costatum</i>	195 (11.2)		2,109 (20.1)		448 (2.7)	1,502 (18.7)
		<i>Nitzschia pungens</i>	86 (4.9)		447 (4.3)		103 (0.6)	344 (4.3)
		<i>Bacteriastrum</i> spp.	43 (2.5)		256 (2.4)		293 (1.8)	190 (2.4)
		<i>Asterionella glacialis</i>	16 (0.9)		53 (0.5)		259 (1.6)	199 (2.5)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	1,745		10,516		16,474	8,036
		出現種類数	18		15		13	16

調査年月日:平成29年6月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.9	St.4	St.7				
		採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	49,704 (69.3)	5,617 (62.4)	11,937 (69.3)	6,642 (60.3)	41,325 (76.7)	18,930 (67.5)	13,895 (68.4)	4,441 (59.2)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	4,828 (6.7)	546 (6.1)	821 (4.8)	460 (4.2)	2,485 (4.6)	2,163 (7.7)	537 (2.6)	488 (6.5)
		<i>Nitzschia pungens</i>	1,278 (1.8)	656 (7.3)	884 (5.1)	919 (8.3)	2,911 (5.4)	1,014 (3.6)	1,705 (8.4)	257 (3.4)
		<i>Chaetoceros affine</i>	1,633 (2.3)	568 (6.3)	884 (5.1)	627 (5.7)	1,988 (3.7)	1,623 (5.8)	1,453 (7.2)	385 (5.1)
		<i>Chaetoceros laciniosum</i>	1,136 (1.6)	55 (0.6)	63 (0.4)	418 (3.8)	1,136 (2.1)	744 (2.7)	758 (3.7)	77 (1.0)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	71,698	9,004	17,227	11,009	53,861	28,027	20,307	7,501
		出現種類数	19	20	16	18	19	20	17	17

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-2-(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年7月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia pungens</i>	136 (35.1)	72 (11.9)	68 (21.4)	43 (18.5)	42 (27.5)	54 (20.3)	92 (36.4)	72 (20.1)
		<i>Cerataulina pelagica</i>	68 (17.6)	153 (25.2)	57 (17.9)	60 (25.9)	25 (16.3)	54 (20.3)	34 (13.4)	90 (25.1)
		<i>Leptocylindrus minimus</i>	60 (15.5)	174 (28.7)	69 (21.7)	43 (18.5)	29 (19.0)	60 (22.6)	42 (16.6)	56 (15.6)
		<i>Hemiaulus sinensis</i>	9 (2.3)	65 (10.7)	27 (8.5)	41 (17.7)	4 (2.6)	20 (7.5)	5 (2.0)	32 (8.9)
		<i>Chaetoceros affine</i>	13 (3.4)	31 (5.1)	25 (7.9)	5 (2.2)	6 (3.9)	20 (7.5)	23 (9.1)	37 (10.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		387	607	318	232	153	266	253	359	
出現種類数		20	23	22	15	18	20	18	23	

調査年月日:平成29年8月21日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域										
		湾奥				湾口		養殖漁場				
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros distans</i>	37,297 (40.0)	18,147 (46.6)	42,230 (48.6)	14,189 (43.1)	3,363 (52.0)	1,545 (41.5)	9,105 (44.2)	587 (50.3)	3,743 (32.1)	360 (48.8)
		<i>Nitzschia</i> spp.	47,722 (51.2)	15,985 (41.0)	38,649 (44.5)	15,270 (46.4)	1,596 (24.7)	300 (8.1)	7,471 (36.3)	204 (17.5)	6,796 (58.2)	62 (8.4)
		<i>Skeletonema costatum</i>	3,089 (3.3)	2,432 (6.2)	1,014 (1.2)	1,419 (4.3)	123 (1.9)	150 (4.0)	506 (2.5)	80 (6.9)	265 (2.3)	44 (6.0)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	1,467 (1.6)	734 (1.9)	1,892 (2.2)	642 (1.9)	393 (6.1)	255 (6.9)	973 (4.7)	80 (6.9)	199 (1.7)	25 (3.4)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	1,197 (1.3)	386 (1.0)	68 (0.1)	34 (0.1)	491 (7.6)	585 (15.7)	545 (2.6)	50 (4.3)	66 (0.6)	47 (6.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		93,184	38,978	86,860	32,939	6,463	3,722	20,603	1,167	11,674	737	
出現種類数		15	17	16	16	15	16	17	22	16	21	

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7		
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros distans</i>	49,500 (59.6)	633 (31.5)	674 (19.2)	294 (36.8)	8,446 (24.2)	45,777 (55.6)	15,608 (59.3)	966 (38.6)	10,107 (39.1)	749 (53.0)
		<i>Nitzschia</i> spp.	25,286 (30.5)	925 (46.0)	1,305 (37.3)	224 (28.0)	17,230 (49.3)	24,054 (29.2)	7,973 (30.3)	810 (32.3)	13,755 (53.2)	237 (16.8)
		<i>Skeletonema costatum</i>	3,964 (4.8)	292 (14.5)	805 (23.0)	127 (15.9)	6,892 (19.7)	10,000 (12.1)	1,284 (4.9)	492 (19.6)	148 (0.6)	123 (8.7)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	1,339 (1.6)	33 (1.6)	294 (8.4)	43 (5.4)	574 (1.6)	912 (1.1)	473 (1.8)	33 (1.3)	542 (2.1)	15 (1.1)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	696 (0.8)	29 (1.4)	44 (1.3)	30 (3.8)	574 (1.6)	642 (0.8)	338 (1.3)	69 (2.8)	99 (0.4)	84 (5.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		82,993	2,010	3,502	800	34,932	82,371	26,333	2,505	25,858	1,414	
出現種類数		19	16	18	20	14	18	18	18	21	21	

項目	区分	発電所前面海域										
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros distans</i>	5,854 (40.7)	354 (21.7)	2,973 (44.3)		1,335 (28.1)	848 (57.6)	8,168 (42.9)	543 (57.8)	7,121 (40.4)	518 (29.1)
		<i>Nitzschia</i> spp.	6,646 (46.2)	589 (36.1)	2,992 (44.6)		3,014 (63.5)	133 (9.0)	6,426 (33.8)	188 (20.0)	6,490 (36.8)	299 (16.8)
		<i>Skeletonema costatum</i>	443 (3.1)	289 (17.7)	249 (3.7)		52 (1.1)	74 (5.0)	1,239 (6.5)	18 (1.9)	630 (3.6)	392 (22.0)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	316 (2.2)	54 (3.3)	96 (1.4)		17 (0.4)	99 (6.7)	1,394 (7.3)	76 (8.1)	2,218 (12.6)	364 (20.5)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	111 (0.8)	129 (7.9)	105 (1.6)		29 (0.6)	113 (7.7)	658 (3.5)	13 (1.4)	152 (0.9)	89 (5.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		14,399	1,632	6,707		4,749	1,473	19,018	939	17,614	1,778	
出現種類数		17	20	13		16	20	21	19	19	15	

項目	区分	発電所前面海域						
		St.40		St.41		St.42		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros distans</i>	191 (31.3)		971 (65.2)		1,972 (29.2)	542 (34.4)
		<i>Nitzschia</i> spp.	248 (40.6)		261 (17.5)		4,398 (65.2)	656 (41.6)
		<i>Skeletonema costatum</i>	58 (9.5)		54 (3.6)		158 (2.3)	163 (10.3)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	6 (1.0)		15 (1.0)		25 (0.4)	22 (1.4)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	9 (1.5)		64 (4.3)		44 (0.7)	76 (4.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		611		1,489		6,749	1,576	
出現種類数		19		17		15	19	

調査年月日:平成29年9月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia pungens</i>	3,303 (20.6)	1,801 (14.2)	10,505 (24.9)	1,710 (9.2)	5,623 (25.6)	1,338 (15.0)	4,877 (23.1)	3,628 (12.7)
		<i>Bacteriastrium furcatum</i>	3,547 (22.1)	1,698 (13.4)	8,069 (19.2)	3,090 (16.6)	4,258 (19.4)	1,544 (17.3)	5,350 (25.3)	3,195 (11.2)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	514 (3.2)	2,779 (21.9)	5,848 (13.9)	2,940 (15.8)	1,723 (7.8)	1,441 (16.1)	4,020 (19.0)	8,123 (28.4)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	2,681 (16.7)	1,132 (8.9)	2,329 (5.5)	1,770 (9.5)	1,918 (8.7)	840 (9.4)	1,034 (4.9)	1,949 (6.8)
		<i>Asterionella glacialis</i>	812 (5.1)	489 (3.9)	1,733 (4.1)	960 (5.1)	585 (2.7)	429 (4.8)	709 (3.4)	2,870 (10.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		16,014	12,684	42,132	18,660	21,961	8,928	21,106	28,647	
出現種類数		26	29	31	26	25	22	25	23	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-2-(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年10月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.9		St.4		St.7	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	22,879 (78.6)	56,759 (97.2)	36,981 (95.6)	41,280 (92.2)	41,656 (97.9)	27,273 (94.5)	5,195 (58.9)	4,560 (76.4)
		<i>Chaetoceros debile</i>	1,763 (6.1)	598 (1.0)	288 (0.7)	1,013 (2.3)	108 (0.3)	545 (1.9)	426 (4.8)	610 (10.2)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,086 (3.7)	72 (0.1)	283 (0.7)	547 (1.2)	126 (0.3)	87 (0.3)	1,056 (12.0)	106 (1.8)
		<i>Chaetoceros affine</i>	805 (2.8)	86 (0.1)	159 (0.4)	307 (0.7)	86 (0.2)	62 (0.2)	414 (4.7)	163 (2.7)
		<i>Bacteriastrum furcatum</i>	128 (0.4)	151 (0.3)	221 (0.6)	422 (0.9)	99 (0.2)	226 (0.8)	449 (5.1)	134 (2.2)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	29,091	58,378	38,670	44,777	42,562	28,871	8,820	5,971
		出現種類数	20	21	35	34	29	27	26	19

調査年月日:平成29年11月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域									
			湾奥				湾口		養殖漁場			
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	40,163 (48.0)	13,878 (53.2)	71,510 (93.3)	15,551 (82.3)	121,768 (61.1)	106,286 (68.0)	60,000 (91.4)	76,380 (82.7)	153,175 (62.7)	102,257 (67.5)
		<i>Chaetoceros debile</i>	36,286 (43.4)	10,102 (38.7)	2,429 (3.2)	2,286 (12.1)	62,822 (31.5)	40,490 (25.9)	3,705 (5.6)	13,489 (14.6)	79,579 (32.6)	42,792 (28.2)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,347 (1.6)	388 (1.5)	388 (0.5)	107 (0.6)	1,530 (0.8)	2,980 (1.9)	95 (0.1)	350 (0.4)	1,496 (0.6)	1,297 (0.9)
		<i>Nitzschia pungens</i>	286 (0.3)	143 (0.5)	133 (0.2)	173 (0.9)	1,836 (0.9)	490 (0.3)	147 (0.2)	117 (0.1)	1,396 (0.6)	525 (0.3)
		<i>Chaetoceros subsecundum</i>	816 (1.0)	194 (0.7)	265 (0.3)	15 (0.1)	918 (0.5)	245 (0.2)	400 (0.6)	307 (0.3)	1,396 (0.6)	370 (0.2)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	83,673	26,083	76,683	18,903	199,427	156,408	65,644	92,411	244,474	151,533
		出現種類数	22	19	21	18	24	24	21	25	19	18

項目	区分	採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	71,527 (94.7)	28,923 (63.4)	32,030 (81.3)	59,838 (72.8)	84,136 (67.6)	50,469 (81.0)	116,873 (66.8)	13,837 (68.1)	202,257 (79.0)	331,776 (79.9)
		<i>Chaetoceros debile</i>	2,322 (3.1)	14,301 (31.3)	4,654 (11.8)	16,541 (20.1)	33,450 (26.9)	9,228 (14.8)	49,972 (28.6)	5,418 (26.6)	47,798 (18.7)	69,048 (16.6)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	251 (0.3)	414 (0.9)	60 (0.2)	973 (1.2)	1,224 (1.0)	110 (0.2)	1,071 (0.6)	184 (0.9)	1,469 (0.6)	3,024 (0.7)
		<i>Nitzschia pungens</i>	429 (0.6)	40 (0.1)	257 (0.7)	304 (0.4)	1,428 (1.1)	173 (0.3)	1,224 (0.7)	61 (0.3)	1,210 (0.5)	864 (0.2)
		<i>Chaetoceros subsecundum</i>	89 (0.1)	227 (0.5)	68 (0.2)	547 (0.7)	816 (0.7)	690 (1.1)	1,326 (0.8)	102 (0.5)	259 (0.1)	2,232 (0.5)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	75,498	45,634	39,411	82,199	124,389	62,317	174,846	20,331	256,060	415,224
		出現種類数	20	23	21	25	21	19	25	20	21	26

項目	区分	採集層	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	151,487 (57.4)	34,287 (69.5)	158,495 (57.1)		131,156 (79.4)	97,848 (84.7)	201,250 (83.2)	47,787 (87.9)	128,432 (93.2)	30,394 (84.8)
		<i>Chaetoceros debile</i>	90,319 (34.2)	12,580 (25.5)	102,013 (36.8)		24,206 (14.7)	12,600 (10.9)	28,288 (11.7)	5,119 (9.4)	5,907 (4.3)	4,380 (12.2)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	3,106 (1.2)	197 (0.4)	1,921 (0.7)		617 (0.4)	1,512 (1.3)	2,088 (0.9)	185 (0.3)	556 (0.4)	248 (0.7)
		<i>Nitzschia pungens</i>	3,504 (1.3)	309 (0.6)	336 (0.1)		864 (0.5)	144 (0.1)	2,829 (1.2)	25 (0.0)	139 (0.1)	44 (0.1)
		<i>Chaetoceros subsecundum</i>	1,035 (0.4)	562 (1.1)	2,786 (1.0)		401 (0.2)	720 (0.6)	2,357 (1.0)	168 (0.3)	365 (0.3)	102 (0.3)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	263,790	49,331	277,462		165,115	115,506	241,831	54,380	137,795	35,854
		出現種類数	24	23	22		24	24	20	19	18	18

項目	区分	採集層	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			St.40		St.41		St.42	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	118,140 (84.2)		200,607 (89.8)		353,376 (87.3)	238,464 (76.2)
		<i>Chaetoceros debile</i>	16,094 (11.5)		18,801 (8.4)		37,152 (9.2)	65,520 (20.9)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,120 (0.8)		324 (0.1)		648 (0.2)	360 (0.1)
		<i>Nitzschia pungens</i>	206 (0.1)		185 (0.1)		1,872 (0.5)	1,368 (0.4)
		<i>Chaetoceros subsecundum</i>	413 (0.3)		1,204 (0.5)		216 (0.1)	1,440 (0.5)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	140,333		223,297		404,856	313,056
		出現種類数	19		15		22	18

調査年月日:平成29年12月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.9		St.4		St.7	
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	2,238 (16.0)	590 (6.7)	3,237 (61.7)	1,925 (53.4)	4,403 (36.9)	1,339 (37.9)	14,321 (65.1)	5,310 (39.6)
		<i>Chaetoceros debile</i>	1,628 (11.6)	1,557 (17.7)	666 (12.7)	624 (17.3)	2,997 (25.1)	883 (25.0)	3,362 (15.3)	4,291 (32.0)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	3,515 (25.1)	2,738 (31.0)	213 (4.1)	160 (4.4)	1,683 (14.1)	320 (9.1)	999 (4.5)	1,156 (8.6)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	3,533 (25.2)	2,000 (22.7)	55 (1.0)	27 (0.7)	925 (7.8)	297 (8.4)	1,205 (5.5)	380 (2.8)
		<i>Chaetoceros subsecundum</i>	1,221 (8.7)	984 (11.2)	148 (2.8)	99 (2.7)	647 (5.4)	281 (8.0)	412 (1.9)	426 (3.2)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	14,021	8,819	5,248	3,607	11,930	3,533	21,998	13,406
		出現種類数	17	15	14	15	15	12	18	15

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

注2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

注3 ()内の数値は、各測点の層別出現比率を示し、単位は「%」とした。

注4 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-2-(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成30年1月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	2,256 (52.1)	897 (42.9)	21,045 (63.5)	5,288 (61.4)	4,851 (54.5)	1,491 (63.9)	7,248 (61.3)	2,900 (49.2)
	<i>Chaetoceros debile</i>	153 (3.5)	293 (14.0)	5,275 (15.9)	1,487 (17.3)	2,002 (22.5)	497 (21.3)	2,192 (18.5)	1,091 (18.5)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	115 (2.7)	155 (7.4)	1,906 (5.8)	191 (2.2)	296 (3.3)	35 (1.5)	86 (0.7)	953 (16.2)
	<i>Nitzschia pungens</i>	476 (11.0)	46 (2.2)	801 (2.4)	404 (4.7)	513 (5.8)	55 (2.4)	552 (4.7)	97 (1.6)
	<i>Skeletonema costatum</i>	391 (9.0)	276 (13.2)	442 (1.3)	361 (4.2)	424 (4.8)	17 (0.7)	828 (7.0)	35 (0.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		4,331	2,090	33,141	8,613	8,907	2,333	11,821	5,891
出現種類数		20	20	23	18	21	17	17	17

調査年月日:平成30年2月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾奥				湾口				発電所前面海域	
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	12,488 (18.7)	2,537 (15.1)	62,554 (70.6)	25,625 (73.7)	55,884 (70.4)	26,028 (62.0)	5,667 (51.7)	45,973 (67.8)	66,323 (74.0)	29,298 (53.2)
	<i>Chaetoceros debile</i>	31,024 (46.5)	7,317 (43.4)	10,496 (11.9)	3,899 (11.2)	5,199 (6.5)	6,865 (16.4)	1,077 (9.8)	8,615 (12.7)	7,981 (8.9)	9,632 (17.5)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	8,455 (12.7)	4,293 (25.5)	1,994 (2.3)	596 (1.7)	1,603 (2.0)	3,978 (9.5)	510 (4.7)	6,371 (9.4)	5,508 (6.1)	8,669 (15.7)
	<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	10,537 (15.8)	2,016 (12.0)	5,178 (5.8)	1,560 (4.5)	4,765 (6.0)	806 (1.9)	510 (4.7)	1,086 (1.6)	1,799 (2.0)	2,729 (5.0)
	<i>Skeletonema costatum</i>	2,081 (3.1)	163 (1.0)	2,029 (2.3)	1,213 (3.5)	4,159 (5.2)	2,054 (4.9)	1,445 (13.2)	1,448 (2.1)	2,136 (2.4)	1,365 (2.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		66,700	16,847	88,547	34,769	79,376	41,948	10,964	67,854	89,677	55,083
出現種類数		15	12	15	21	17	16	20	18	18	15

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		発電所前面海域			
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	38,095 (46.9)	29,712 (68.8)	80,065 (61.6)	19,844 (45.3)	14,829 (49.2)	6,943 (62.2)	6,192 (51.3)	15,604 (70.3)	56,987 (69.7)	37,651 (67.4)
	<i>Chaetoceros debile</i>	8,163 (10.0)	4,040 (9.4)	30,057 (23.1)	9,475 (21.6)	943 (3.1)	439 (3.9)	1,784 (14.8)	2,972 (13.4)	4,085 (5.0)	9,272 (16.6)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	15,129 (18.6)	5,430 (12.6)	5,312 (4.1)	10,279 (23.5)	6,829 (22.7)	341 (3.1)	2,519 (20.9)	520 (2.3)	4,953 (6.1)	1,639 (2.9)
	<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	3,592 (4.4)	348 (0.8)	2,980 (2.3)	358 (0.8)	5,203 (17.3)	2,049 (18.4)	61 (0.5)	464 (2.1)	3,370 (4.1)	1,311 (2.3)
	<i>Skeletonema costatum</i>	10,122 (12.5)	1,368 (3.2)	3,109 (2.4)	1,385 (3.2)	488 (1.6)	309 (2.8)	394 (3.3)	84 (0.4)	4,238 (5.2)	2,388 (4.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		81,225	43,201	130,041	43,799	30,145	11,154	12,073	22,188	81,803	55,879
出現種類数		18	17	17	14	12	13	16	16	18	18

項目	区分	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	30,041 (62.7)	61,510 (72.2)	46,444 (59.6)	/	87,652 (65.3)	61,645 (66.8)	219,739 (69.2)	72,486 (73.7)	63,909 (63.1)	35,312 (70.2)
	<i>Chaetoceros debile</i>	4,082 (8.5)	9,991 (11.7)	9,940 (12.8)	/	13,003 (9.7)	14,127 (15.3)	39,343 (12.4)	10,703 (10.9)	13,870 (13.7)	6,734 (13.4)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	1,524 (3.2)	7,385 (8.7)	10,650 (13.7)	/	14,448 (10.8)	4,816 (5.2)	9,609 (3.0)	6,081 (6.2)	4,895 (4.8)	2,505 (5.0)
	<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	4,517 (9.4)	999 (1.2)	1,893 (2.4)	/	7,144 (5.3)	1,806 (2.0)	12,510 (3.9)	3,081 (3.1)	5,575 (5.5)	534 (1.1)
	<i>Skeletonema costatum</i>	4,898 (10.2)	2,085 (2.4)	1,420 (1.8)	/	5,779 (4.3)	3,853 (4.2)	19,399 (6.1)	1,135 (1.2)	3,161 (3.1)	2,710 (5.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		47,891	85,184	77,934	/	134,325	92,226	317,552	98,292	101,235	50,280
出現種類数		15	15	16	/	19	16	18	20	20	15

項目	区分	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	9,504 (61.5)	/	15,554 (73.8)	/	40,443 (69.2)	34,194 (65.4)
	<i>Chaetoceros debile</i>	1,686 (10.9)	/	994 (4.7)	/	6,230 (10.7)	6,662 (12.7)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	1,852 (12.0)	/	2,182 (10.4)	/	4,034 (6.9)	2,488 (4.8)
	<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	294 (1.9)	/	626 (3.0)	/	1,634 (2.8)	2,649 (5.1)
	<i>Skeletonema costatum</i>	1,277 (8.3)	/	346 (1.6)	/	1,838 (3.1)	2,247 (4.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		15,459	/	21,073	/	58,469	52,313
出現種類数		20	/	14	/	16	16

調査年月日:平成30年3月8日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	28,515 (42.7)	7,774 (28.1)	17,822 (25.4)	4,146 (19.5)	23,160 (40.3)	5,902 (36.8)	8,045 (27.8)	5,057 (30.3)
	<i>Asterionella glacialis</i>	7,789 (11.7)	7,132 (25.8)	13,069 (18.7)	6,488 (30.5)	2,880 (5.0)	2,683 (16.7)	7,978 (27.5)	2,226 (13.3)
	<i>Chaetoceros debile</i>	5,017 (7.5)	4,528 (16.4)	14,785 (21.1)	3,171 (14.9)	11,400 (19.8)	3,585 (22.4)	2,816 (9.7)	3,698 (22.1)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	5,809 (8.7)	1,811 (6.5)	1,122 (1.6)	2,341 (11.0)	7,080 (12.3)	512 (3.2)	1,006 (3.5)	1,811 (10.8)
	<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	6,997 (10.5)	906 (3.3)	3,960 (5.7)	585 (2.8)	1,680 (2.9)	415 (2.6)	2,279 (7.9)	679 (4.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		66,832	27,670	70,063	21,242	57,480	16,040	28,962	16,715
出現種類数		24	25	25	21	21	19	22	20

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-2-(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年5月11日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	採集層	発電所周辺海域								発電所前南海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros sociale</i>	292,800 (45.2)	352,320 (46.8)	320,640 (54.1)	587,520 (57.4)	387,840 (43.3)	710,400 (55.3)	531,840 (65.8)	247,680 (56.6)	328,320 (53.7)	357,120 (47.2)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	122,880 (19.0)	168,960 (22.4)	115,200 (19.4)	176,640 (17.3)	299,520 (33.4)	284,160 (22.1)	92,160 (11.4)	30,720 (7.0)	96,000 (15.7)	192,000 (25.4)
		<i>Rhizosolenia fragilissima</i>	72,960 (11.3)	80,640 (10.7)	67,200 (11.3)	119,040 (11.6)	36,480 (4.1)	72,960 (5.7)	55,680 (6.9)	64,320 (14.7)	58,560 (9.6)	71,040 (9.4)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	37,440 (5.8)	25,920 (3.4)	9,600 (1.6)	19,200 (1.9)	24,960 (2.8)	19,200 (1.5)	18,240 (2.3)	2,880 (0.7)	23,040 (3.8)	26,880 (3.6)
		<i>Skeletonema costatum</i>	16,320 (2.5)	18,240 (2.4)	28,800 (4.9)	15,360 (1.5)	13,440 (1.5)	24,960 (1.9)	18,240 (2.3)	4,800 (1.1)	17,280 (2.8)	21,120 (2.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)			648,000	752,640	592,320	1,023,360	896,640	1,284,480	808,320	437,760	611,520	756,480
出現種類数			27	22	20	18	19	22	25	18	23	19

調査年月日:平成29年8月21日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	採集層	発電所周辺海域								発電所前南海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros distans</i>	191,040 (16.8)	1,200 (1.1)	401,280 (39.0)	1,800 (3.1)	178,560 (24.3)	120 (0.4)	150,720 (30.5)	4,080 (6.3)	167,040 (28.0)	900 (4.0)
		Thalassiosiraceae	228,480 (20.1)	12,000 (11.2)	124,800 (12.1)	3,960 (6.8)	39,360 (5.4)	2,520 (7.8)	29,760 (6.0)	4,080 (6.3)	48,000 (8.1)	1,980 (8.7)
		CRYPTOPHYCEAE	155,520 (13.7)	20,400 (19.0)	81,600 (7.9)	4,800 (8.3)	36,480 (5.0)	5,040 (15.6)	57,600 (11.7)	7,680 (11.8)	88,320 (14.8)	1,920 (8.5)
		<i>Nitzschia</i> spp.	66,240 (5.8)	2,400 (2.2)	85,440 (8.3)	2,280 (3.9)	103,680 (14.1)	1,320 (4.1)	83,520 (16.9)	2,760 (4.3)	60,480 (10.1)	1,560 (6.9)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	138,240 (12.2)	4,320 (4.0)	98,880 (9.6)	240 (0.4)	92,160 (12.5)	240 (0.7)	14,400 (2.9)	480 (0.7)	11,520 (1.9)	600 (2.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)			1,136,160	107,160	1,028,160	58,080	735,360	32,280	493,920	64,860	596,160	22,650
出現種類数			26	23	23	29	22	25	25	23	24	28

調査年月日:平成29年11月15日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	採集層	発電所周辺海域								発電所前南海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻	Thalassiosiraceae	115,680 (37.5)	129,600 (43.4)	251,520 (40.8)	245,760 (44.8)	131,520 (25.8)	127,680 (24.4)	138,240 (40.1)	126,720 (32.2)	264,960 (26.0)	270,720 (39.1)
		<i>Chaetoceros debile</i>	76,320 (24.7)	58,560 (19.6)	168,000 (27.3)	182,400 (33.2)	198,720 (39.1)	198,720 (37.9)	95,040 (27.6)	123,360 (31.3)	493,440 (48.5)	206,400 (29.8)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	19,680 (6.4)	16,320 (5.5)	74,880 (12.1)	10,560 (1.9)	57,600 (11.3)	56,640 (10.8)	17,280 (5.0)	28,800 (7.3)	67,200 (6.6)	83,520 (12.0)
		<i>Skeletonema costatum</i>	37,440 (12.1)	43,200 (14.5)	40,320 (6.5)	37,440 (6.8)	24,960 (4.9)	20,160 (3.8)	24,960 (7.2)	23,040 (5.9)	46,080 (4.5)	27,840 (4.0)
		<i>Detonula pumila</i>	1,920 (0.6)	7,200 (2.4)	10,560 (1.7)	13,440 (2.4)	20,160 (4.0)	29,760 (5.7)	10,560 (3.1)	20,640 (5.2)	21,120 (2.1)	1,920 (0.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)			308,640	298,560	616,320	549,120	508,800	524,160	344,640	393,600	1,017,600	693,120
出現種類数			25	27	24	18	17	24	25	31	24	28

調査年月日:平成30年2月14日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

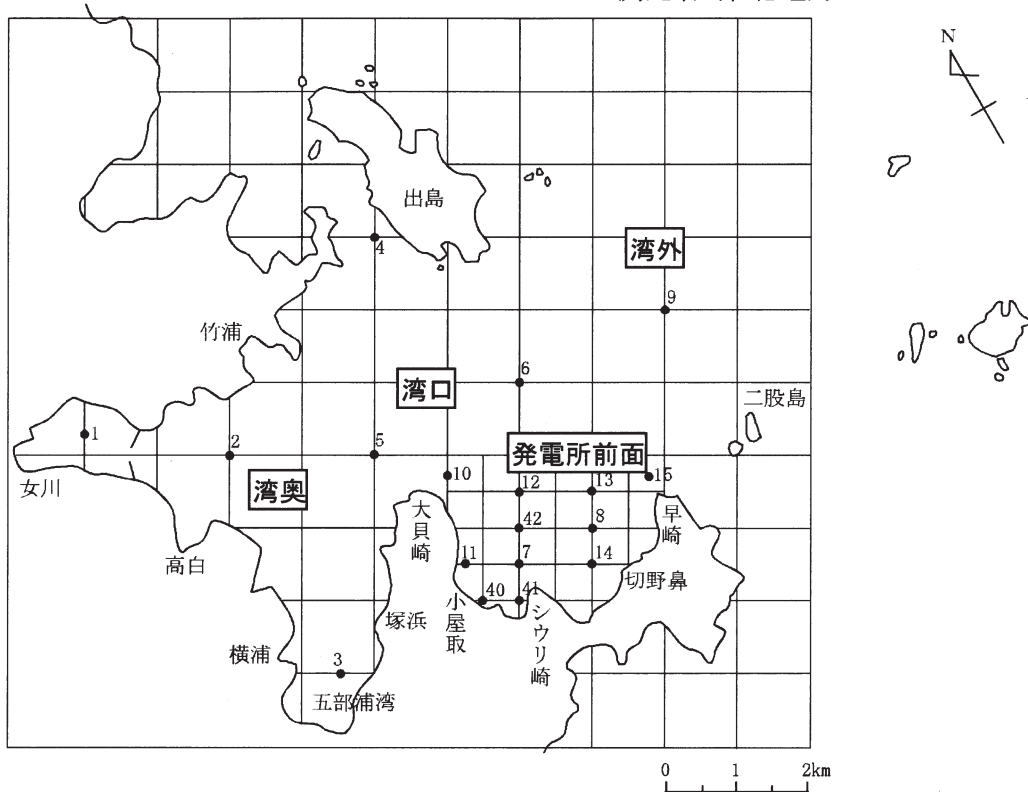
項目	区分	採集層	発電所周辺海域								発電所前南海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	96,000 (40.3)	145,920 (54.7)	128,640 (47.9)	93,120 (41.4)	126,720 (39.4)	81,600 (32.4)	42,240 (29.6)	50,880 (33.7)	180,480 (43.8)	216,960 (50.0)
		CRYPTOPHYCEAE	77,280 (32.5)	51,840 (19.4)	48,480 (18.1)	34,800 (15.5)	32,160 (10.0)	39,840 (15.8)	18,240 (12.8)	43,200 (28.6)	73,920 (17.9)	55,200 (12.7)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	18,240 (7.7)	12,960 (4.9)	20,640 (7.7)	18,240 (8.1)	52,800 (16.4)	27,360 (10.9)	18,000 (12.6)	3,360 (2.2)	41,760 (10.1)	46,560 (10.7)
		<i>Chaetoceros debile</i>	7,200 (3.0)	14,880 (5.6)	16,800 (6.3)	20,640 (9.2)	33,600 (10.4)	44,160 (17.5)	24,960 (17.5)	17,280 (11.4)	31,680 (7.7)	38,400 (8.8)
		<i>Thalassiosira nordenskioldii</i>	1,920 (0.8)	5,280 (2.0)	18,240 (6.8)	14,880 (6.6)	8,640 (2.7)	7,680 (3.0)	7,200 (5.1)	1,920 (1.3)	28,320 (6.9)	15,360 (3.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)			238,080	266,880	268,320	224,880	321,600	252,000	142,560	151,200	411,840	433,920
出現種類数			16	21	18	21	22	18	21	18	21	25

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 2 動物プランクトン調査位置

表Ⅱ-3-(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年4月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	採集層	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
主な	甲殻	Nauplius of COPEPODA	3.8 (47.5)	13.4 (56.5)	17.5 (75.4)	5.7 (73.1)	23.0 (76.2)	3.9 (72.2)	14.6 (47.1)	5.5 (50.5)
出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	0.4 (5.0)	+	0.4 (1.7)	0.1 (1.3)	0.4 (1.3)	0.1 (1.9)	4.4 (14.2)	0.7 (6.4)
	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.1 (13.8)	4.7 (19.8)	0.3 (1.3)	-	-	0.1 (1.9)	1.0 (3.2)	0.6 (5.5)
出現種	甲殻	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	0.6 (7.5)	0.1 (0.4)	0.5 (2.2)	0.1 (1.3)	0.4 (1.3)	-	2.5 (8.1)	0.7 (6.4)
	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (3.8)	+	1.9 (8.2)	0.9 (11.5)	0.7 (2.3)	+	0.3 (1.0)	-
出現個体数(個体/ℓ)			8.0	23.7	23.2	7.8	30.2	5.4	31.0	10.9
出現種類数			16	31	23	14	22	20	22	20

調査年月日:平成29年5月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	採集層	発電所周辺海域											
		湾奥				湾外		養殖漁場				発電所前面海域	
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10			
主な	甲殻	Nauplius of COPEPODA	19.9 (26.8)	38.6 (36.8)	55.1 (40.9)	20.5 (35.5)	32.7 (46.4)	14.5 (40.7)	26.5 (50.9)	24.2 (42.3)	41.9 (43.1)	19.8 (37.3)	
出現種	尾索	<i>Fritillaria borealis</i>	5.9 (7.9)	9.5 (9.1)	24.2 (18.0)	9.6 (16.6)	9.3 (13.2)	7.0 (19.7)	11.0 (21.1)	5.1 (8.9)	22.3 (22.9)	9.5 (17.9)	
	繊毛虫	<i>Parafavella gigantea</i>	3.1 (4.2)	5.9 (5.6)	13.3 (9.9)	3.7 (6.4)	2.5 (3.5)	2.7 (7.6)	7.2 (13.8)	11.6 (20.3)	8.5 (8.7)	7.3 (13.7)	
出現種	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (1.6)	2.3 (2.2)	7.3 (5.4)	3.7 (6.4)	6.2 (8.8)	2.7 (7.6)	4.8 (9.2)	6.7 (11.7)	4.2 (4.3)	4.3 (8.1)	
	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	35.2 (47.4)	30.0 (28.6)	15.1 (11.2)	9.3 (16.1)	4.0 (5.7)	0.3 (0.8)	0.5 (1.0)	-	1.6 (1.6)	0.4 (0.8)	
出現個体数(個体/ℓ)			74.3	104.8	134.6	57.7	70.5	35.6	52.1	57.2	97.3	53.1	
出現種類数			18	24	21	26	25	19	14	25	19	21	

項目	採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾口		湾外		養殖漁場		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		
主な	甲殻	Nauplius of COPEPODA	9.7 (35.1)	12.6 (40.1)	15.1 (52.1)	24.8 (47.0)	27.1 (54.2)	29.2 (57.5)	43.9 (53.5)	10.7 (46.9)	46.2 (48.9)	22.3 (31.5)
出現種	尾索	<i>Fritillaria borealis</i>	5.7 (20.7)	4.1 (13.1)	7.1 (24.5)	7.8 (14.8)	1.9 (3.8)	6.2 (12.2)	7.3 (8.9)	4.5 (19.7)	16.6 (17.6)	13.0 (18.3)
	繊毛虫	<i>Parafavella gigantea</i>	5.0 (18.1)	7.2 (22.9)	3.4 (11.7)	2.3 (4.4)	2.9 (5.8)	1.6 (3.1)	7.0 (8.5)	1.9 (8.3)	13.9 (14.7)	11.9 (16.8)
出現種	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	4.0 (14.5)	2.8 (8.9)	1.7 (5.9)	6.9 (13.1)	1.0 (2.0)	1.6 (3.1)	5.1 (6.2)	1.2 (5.3)	7.4 (7.8)	8.1 (11.4)
	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.7 (2.5)	-	0.1 (0.3)	0.3 (0.6)	7.7 (15.4)	3.6 (7.1)	8.5 (10.4)	1.7 (7.5)	1.4 (1.5)	1.1 (1.6)
出現個体数(個体/ℓ)			27.6	31.4	29.0	52.8	50.0	50.8	82.0	22.8	94.4	70.9
出現種類数			11	18	10	24	19	22	20	16	22	20

項目	採集層	発電所前面海域										
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な	甲殻	Nauplius of COPEPODA	20.3 (41.9)	7.3 (36.9)	32.2 (38.2)	-	45.2 (45.8)	4.6 (34.3)	28.4 (41.3)	17.9 (42.8)	18.9 (38.3)	5.3 (26.4)
出現種	尾索	<i>Fritillaria borealis</i>	9.8 (20.2)	6.1 (30.8)	13.4 (15.9)	-	23.2 (23.5)	2.4 (17.9)	26.2 (38.1)	11.6 (27.8)	13.8 (28.0)	5.6 (27.9)
	繊毛虫	<i>Parafavella gigantea</i>	4.6 (9.5)	0.9 (4.5)	21.2 (25.1)	-	12.7 (12.9)	1.1 (8.2)	5.1 (7.4)	3.5 (8.4)	3.8 (7.7)	2.1 (10.4)
出現種	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	4.9 (10.1)	1.5 (7.6)	4.1 (4.9)	-	8.3 (8.4)	1.5 (11.2)	4.1 (6.0)	2.4 (5.7)	7.1 (14.4)	2.9 (14.4)
	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	2.3 (4.7)	-	2.4 (2.8)	-	0.2 (0.2)	0.2 (1.5)	0.6 (0.9)	0.2 (0.5)	1.7 (3.4)	0.3 (1.5)
出現個体数(個体/ℓ)			48.5	19.8	84.4	-	98.7	13.4	68.8	41.8	49.3	20.1
出現種類数			17	19	24	-	23	20	16	23	15	15

項目	採集層	発電所前面海域						
		St.40		St.41		St.42		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な	甲殻	Nauplius of COPEPODA	16.3 (56.6)	-	42.8 (47.4)	-	31.4 (43.8)	6.2 (30.7)
出現種	尾索	<i>Fritillaria borealis</i>	4.3 (14.9)	-	22.6 (25.0)	-	13.1 (18.3)	3.1 (15.3)
	繊毛虫	<i>Parafavella gigantea</i>	1.0 (3.5)	-	3.4 (3.8)	-	7.9 (11.0)	6.7 (33.2)
出現種	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	2.4 (8.3)	-	8.3 (9.2)	-	6.2 (8.6)	1.6 (7.9)
	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.2 (4.2)	-	4.9 (5.4)	-	2.4 (3.3)	0.1 (0.5)
出現個体数(個体/ℓ)			28.8	-	90.3	-	71.7	20.2
出現種類数			26	-	27	-	20	13

調査年月日:平成29年6月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	採集層	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
主な	甲殻	Nauplius of COPEPODA	8.3 (32.2)	3.5 (32.4)	10.7 (42.3)	4.6 (30.3)	12.6 (32.1)	2.7 (20.0)	27.2 (55.6)	2.2 (43.1)
出現種	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	5.3 (20.5)	0.9 (8.3)	4.9 (19.4)	1.9 (12.5)	7.3 (18.6)	2.3 (17.0)	9.9 (20.2)	1.0 (19.6)
	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	3.7 (14.3)	1.6 (14.8)	3.0 (11.9)	2.8 (18.4)	8.7 (22.2)	1.5 (11.1)	4.7 (9.6)	0.6 (11.8)
出現種	繊毛虫	<i>Stenosemella ventricosa</i>	3.2 (12.4)	2.2 (20.4)	2.2 (8.7)	3.2 (21.1)	4.3 (11.0)	4.2 (31.1)	0.2 (0.4)	0.2 (3.9)
	甲殻	<i>Oithona similis</i>	0.7 (2.7)	0.3 (2.8)	0.9 (3.6)	0.5 (3.3)	1.6 (4.1)	0.3 (2.2)	1.6 (3.3)	0.1 (2.0)
出現個体数(個体/ℓ)			25.8	10.8	25.3	15.2	39.2	13.5	48.9	5.1
出現種類数			14	29	20	22	21	18	23	24

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年7月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	4.8 (19.4)	6.1 (43.6)	5.6 (24.6)	1.2 (30.0)	3.5 (20.7)	1.3 (36.1)	3.8 (31.7)	2.5 (34.7)
	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.4 (9.7)	1.7 (12.1)	3.1 (13.6)	0.6 (15.0)	3.2 (18.9)	0.7 (19.4)	1.2 (10.0)	0.6 (8.3)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	3.9 (15.8)	1.7 (12.1)	2.5 (11.0)	0.7 (17.5)	0.7 (4.1)	0.2 (5.6)	0.9 (7.5)	0.5 (6.9)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.4 (9.7)	0.2 (1.4)	3.4 (14.9)	0.4 (10.0)	2.2 (13.0)	0.2 (5.6)	1.4 (11.7)	0.2 (2.8)
	<i>Evadne nordmanni</i>	1.0 (4.0)	0.3 (2.1)	1.9 (8.3)	+	0.8 (4.7)	+	0.4 (3.3)	0.3 (4.2)
出現個体数(個体/ℓ)		24.7	14.0	22.8	4.0	16.9	3.6	12.0	7.2
出現種類数		34	28	26	21	25	20	27	25

調査年月日:平成29年8月21日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	放射尾虫 <i>Sticholonche zanclea</i>	5.1 (18.3)	0.8 (12.1)	16.4 (36.5)	0.8 (10.3)	4.2 (33.1)	3.4 (19.9)	17.7 (45.9)	1.8 (16.4)	70.7 (71.6)	2.3 (18.5)
	甲殻 Nauplius of COPEPODA	4.9 (17.6)	0.8 (12.1)	4.3 (9.6)	1.4 (17.9)	0.8 (6.3)	2.3 (13.5)	5.0 (13.0)	1.2 (10.9)	6.5 (6.6)	1.4 (11.3)
	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	3.2 (11.5)	0.2 (3.0)	6.5 (14.5)	0.4 (5.1)	2.6 (20.5)	2.3 (13.5)	1.9 (4.9)	0.4 (3.6)	2.5 (2.5)	0.6 (4.8)
	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.4 (5.0)	0.2 (3.0)	2.8 (6.2)	0.4 (5.1)	0.8 (6.3)	1.1 (6.4)	2.8 (7.3)	0.1 (0.9)	5.1 (5.2)	1.3 (10.5)
	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	2.8 (10.1)	0.5 (7.6)	1.4 (3.1)	0.4 (5.1)	0.4 (3.1)	0.7 (4.1)	1.2 (3.1)	1.0 (9.1)	3.3 (3.3)	0.9 (7.3)
出現個体数(個体/ℓ)		27.8	6.6	44.9	7.8	12.7	17.1	38.6	11.0	98.8	12.4
出現種類数		25	21	29	27	30	34	28	25	32	30

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	放射尾虫 <i>Sticholonche zanclea</i>	85.2 (76.8)	0.7 (7.1)	5.6 (24.7)	0.1 (1.6)	13.4 (37.2)	0.4 (8.2)	11.8 (44.9)	0.7 (8.0)	25.8 (66.7)	0.2 (4.4)
	甲殻 Nauplius of COPEPODA	5.6 (5.0)	1.0 (10.1)	3.5 (15.4)	0.3 (4.8)	5.7 (15.8)	0.6 (12.2)	1.9 (7.2)	2.0 (22.7)	2.0 (5.2)	0.3 (6.7)
	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	-	0.5 (5.1)	0.4 (1.8)	0.1 (1.6)	2.8 (7.8)	0.1 (2.0)	1.4 (5.3)	0.4 (4.5)	0.6 (1.6)	0.2 (4.4)
	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.9 (2.6)	0.5 (5.1)	2.9 (12.8)	0.4 (6.5)	1.2 (3.3)	0.4 (8.2)	1.9 (7.2)	0.7 (8.0)	1.2 (3.1)	0.5 (11.1)
	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	2.1 (1.9)	1.7 (17.2)	1.4 (6.2)	0.6 (9.7)	1.0 (2.8)	0.2 (4.1)	0.5 (1.9)	0.6 (6.8)	2.2 (5.7)	0.8 (17.8)
出現個体数(個体/ℓ)		111.0	9.9	22.7	6.2	36.0	4.9	26.3	8.8	38.7	4.5
出現種類数		31	29	34	26	27	18	33	26	23	23

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	放射尾虫 <i>Sticholonche zanclea</i>	29.2 (53.6)	1.6 (23.2)	29.6 (65.3)	-	17.7 (43.6)	1.9 (24.1)	36.2 (50.5)	1.3 (20.0)	37.4 (51.3)	1.1 (30.6)
	甲殻 Nauplius of COPEPODA	4.2 (7.7)	0.3 (4.3)	3.2 (7.1)	-	4.6 (11.3)	0.9 (11.4)	3.7 (5.2)	0.9 (13.8)	4.7 (6.4)	0.5 (13.9)
	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	9.5 (17.4)	0.9 (13.0)	0.3 (0.7)	-	2.1 (5.2)	0.1 (1.3)	3.7 (5.2)	0.5 (7.7)	6.1 (8.4)	0.5 (13.9)
	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.5 (4.6)	0.6 (8.7)	1.4 (3.1)	-	2.1 (5.2)	0.5 (6.3)	2.5 (3.5)	0.4 (6.2)	4.2 (5.8)	+
	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.8 (1.5)	0.5 (7.2)	1.4 (3.1)	-	2.3 (5.7)	0.5 (6.3)	1.2 (1.7)	0.5 (7.7)	2.3 (3.2)	0.3 (8.3)
出現個体数(個体/ℓ)		54.5	6.9	45.3	-	40.6	7.9	71.7	6.5	72.9	3.6
出現種類数		32	26	28	-	29	28	34	25	27	20

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	放射尾虫 <i>Sticholonche zanclea</i>	2.5 (20.7)	-	7.9 (48.8)	-	34.0 (67.3)	0.9 (10.2)
	甲殻 Nauplius of COPEPODA	1.7 (14.0)	-	2.3 (14.2)	-	2.7 (5.3)	1.1 (12.5)
	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	0.7 (5.8)	-	0.4 (2.5)	-	1.3 (2.6)	0.7 (8.0)
	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.6 (5.0)	-	0.5 (3.1)	-	1.6 (3.2)	1.0 (11.4)
	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.8 (6.6)	-	0.6 (3.7)	-	2.7 (5.3)	0.8 (9.1)
出現個体数(個体/ℓ)		12.1	-	16.2	-	50.5	8.8
出現種類数		21	-	27	-	30	26

調査年月日:平成29年9月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	68.8 (59.9)	6.0 (33.7)	15.3 (43.8)	3.8 (27.1)	21.5 (31.0)	7.6 (49.7)	24.5 (45.8)	29.2 (54.6)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.6 (4.0)	1.2 (6.7)	1.9 (5.4)	0.9 (6.4)	3.5 (5.0)	0.5 (3.3)	5.6 (10.5)	2.7 (5.0)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	8.4 (7.3)	1.6 (9.0)	-	-	0.4 (0.6)	0.3 (2.0)	1.2 (2.2)	3.2 (6.0)
現種	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	1.9 (1.7)	0.4 (2.2)	2.6 (7.4)	0.5 (3.6)	3.9 (5.6)	0.6 (3.9)	2.1 (3.9)	1.4 (2.6)
	甲殻 Nauplius of <i>Balanomorpha</i>	3.5 (3.0)	1.2 (6.7)	0.3 (0.9)	0.4 (2.9)	2.3 (3.3)	0.3 (2.0)	2.7 (5.0)	1.6 (3.0)
出現個体数(個体/ℓ)		114.9	17.8	34.9	14.0	69.4	15.3	53.5	53.5
出現種類数		36	32	32	37	39	29	38	37

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年10月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	20.7 (26.9)	0.5 (17.2)	5.8 (32.2)	5.3 (26.9)	26.0 (44.8)	2.1 (30.0)	6.5 (33.5)	1.2 (30.8)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	23.9 (31.0)	-	1.0 (5.6)	0.7 (3.6)	7.5 (12.9)	0.5 (7.1)	1.2 (6.2)	-
		<i>Oncaea media</i>	10.1 (13.1)	0.1 (3.4)	0.9 (5.0)	3.9 (19.8)	4.6 (7.9)	0.5 (7.1)	1.4 (7.2)	0.1 (2.6)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.9 (3.8)	0.3 (10.3)	2.7 (15.0)	1.9 (9.6)	6.1 (10.5)	0.4 (5.7)	0.6 (3.1)	0.3 (7.7)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.6 (0.8)	0.9 (31.0)	3.2 (17.8)	1.6 (8.1)	5.2 (9.0)	1.3 (18.6)	1.5 (7.7)	0.8 (20.5)
出現個体数(個体/ℓ)		77.0	2.9	18.0	19.7	58.0	7.0	19.4	3.9	
出現種類数		24	22	24	37	24	30	31	16	

調査年月日:平成29年11月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		湾口			
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	8.8 (25.4)	1.1 (22.0)	1.5 (39.5)	0.3 (20.0)	2.7 (23.1)	1.9 (26.0)	0.7 (22.6)	2.0 (36.4)	2.6 (45.6)	3.3 (30.8)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	12.9 (37.2)	0.5 (10.0)	0.1 (2.6)	0.1 (6.7)	0.3 (2.6)	0.3 (4.1)	0.3 (9.7)	0.1 (1.8)	0.3 (5.3)	0.8 (7.5)
		尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.3 (0.9)	-	0.4 (10.5)	-	0.7 (6.0)	0.3 (4.1)	0.4 (12.9)	0.6 (10.9)	0.4 (7.0)	0.8 (7.5)
		甲殻 <i>Oncaea media</i>	0.7 (2.0)	-	0.1 (2.6)	0.3 (20.0)	1.2 (10.3)	0.6 (8.2)	-	0.1 (1.8)	-	0.5 (4.7)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.7 (4.9)	0.1 (2.0)	0.4 (10.5)	0.1 (6.7)	-	0.8 (11.0)	-	0.1 (3.2)	0.4 (7.3)	+ -
出現個体数(個体/ℓ)		34.7	5.0	3.8	1.5	11.7	7.3	3.1	5.5	5.7	10.7	
出現種類数		19	22	24	14	26	19	19	28	20	23	

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.2 (18.0)	0.3 (14.3)	1.1 (20.4)	1.2 (18.8)	4.4 (27.3)	3.1 (28.2)	6.4 (39.0)	0.5 (12.5)	4.3 (35.5)	4.1 (15.2)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (4.8)	0.1 (4.8)	0.1 (1.9)	0.3 (4.7)	3.1 (19.3)	2.1 (19.1)	0.8 (4.9)	0.1 (2.5)	0.7 (5.8)	1.6 (5.9)
		尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.4 (19.0)	0.5 (23.8)	0.8 (14.8)	0.3 (4.7)	1.0 (6.2)	0.8 (7.3)	2.1 (12.8)	0.4 (10.0)	1.1 (9.1)	1.8 (6.7)
		甲殻 <i>Oncaea media</i>	-	-	0.9 (16.7)	0.9 (14.1)	0.7 (4.3)	0.2 (1.8)	0.3 (1.8)	0.5 (12.5)	0.6 (5.0)	5.2 (19.3)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (14.3)	0.1 (4.8)	0.5 (9.3)	1.1 (17.2)	0.7 (4.3)	0.2 (1.8)	1.7 (10.4)	1.0 (25.0)	0.7 (5.8)	1.1 (4.1)
出現個体数(個体/ℓ)		2.1	2.1	5.4	6.4	16.1	11.0	16.4	4.0	12.1	27.0	
出現種類数		19	16	29	22	22	22	24	16	27	34	

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.2 (18.0)	0.6 (28.6)	4.3 (21.7)	-	2.3 (32.9)	2.7 (33.8)	3.4 (25.8)	0.2 (10.5)	0.9 (13.4)	0.2 (5.3)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.6 (4.9)	+	1.7 (8.6)	-	1.0 (14.3)	0.3 (3.8)	0.4 (3.0)	-	0.3 (4.5)	0.1 (2.6)
		尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	2.2 (18.0)	0.5 (23.8)	0.2 (1.0)	-	1.0 (14.3)	0.7 (8.8)	3.4 (25.8)	0.6 (31.6)	0.9 (13.4)	0.1 (2.6)
		甲殻 <i>Oncaea media</i>	0.1 (0.8)	0.1 (4.8)	1.4 (7.1)	-	-	0.2 (2.5)	0.1 (0.8)	0.1 (5.3)	0.1 (1.5)	1.8 (47.4)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (9.8)	0.1 (4.8)	0.7 (3.5)	-	0.6 (8.6)	0.7 (8.8)	0.7 (5.3)	-	0.2 (3.0)	0.3 (7.9)
出現個体数(個体/ℓ)		12.2	2.1	19.8	-	7.0	8.0	13.2	1.9	6.7	3.8	
出現種類数		27	28	30	-	16	20	28	16	22	23	

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.8 (17.6)	-	2.2 (7.1)	-	2.4 (15.9)	2.9 (16.2)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	1.5 (14.7)	-	14.8 (47.6)	-	0.5 (3.3)	0.5 (2.8)
		尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.2 (2.0)	-	0.6 (1.9)	-	3.6 (23.8)	3.1 (17.3)
		甲殻 <i>Oncaea media</i>	0.3 (2.9)	-	0.9 (2.9)	-	1.1 (7.3)	1.1 (6.1)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.8 (7.8)	-	0.6 (1.9)	-	0.7 (4.6)	1.0 (5.6)
出現個体数(個体/ℓ)		10.2	-	31.1	-	15.1	17.9	
出現種類数		24	-	28	-	22	33	

調査年月日:平成29年12月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域				発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.4 (24.1)	0.4 (25.0)	3.3 (49.3)	1.6 (36.4)	2.8 (37.8)	0.5 (18.5)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.6 (10.3)	0.1 (6.3)	0.4 (6.0)	0.7 (15.9)	0.7 (9.5)	0.3 (11.1)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	1.1 (19.0)	0.1 (6.3)	-	-	0.5 (6.8)	+
		Copepodite of <i>Clausocalanus</i>	0.5 (8.6)	0.1 (6.3)	0.4 (6.0)	0.5 (11.4)	1.0 (13.5)	0.3 (11.1)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (3.4)	0.1 (6.3)	0.4 (6.0)	0.1 (2.3)	1.0 (13.5)	0.3 (11.1)
出現個体数(個体/ℓ)		5.8	1.6	6.7	4.4	7.4	2.7	
出現種類数		18	18	26	23	19	24	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現結果の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成30年1月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.9		St.4			
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.7 (58.6)	0.3 (42.9)	2.6 (46.4)	1.2 (44.4)	1.0 (66.7)	0.2 (66.7)	1.1 (50.0)	0.9 (52.9)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (3.4)	0.1 (14.3)	0.3 (5.4)	0.2 (7.4)	0.1 (6.7)	-	0.2 (9.1)	0.1 (5.9)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	+	-	0.7 (12.5)	0.1 (3.7)	0.1 (6.7)	+	0.1 (4.5)	0.1 (5.9)
現種	根足虫	<i>Globigerina</i> sp.	0.1 (3.4)	+	0.4 (7.1)	0.2 (7.4)	+	-	0.1 (4.5)	-
種	甲殻	Nauplius of <i>Balanomorpha</i>	+	+	-	-	+	+	0.4 (18.2)	0.2 (11.8)
出現個体数(個体/ℓ)			2.9	0.7	5.6	2.7	1.5	0.3	2.2	1.7
出現種類数			15	15	22	15	22	14	23	17

調査年月日:平成30年2月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域										
			湾奥				湾口						
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層			
主な出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	2.1 (20.6)	0.8 (19.0)	8.9 (57.1)	3.8 (66.7)	8.7 (71.3)	5.0 (80.6)	3.0 (50.0)	5.2 (51.5)	10.3 (68.7)	6.9 (60.5)	
		甲殻	Nauplius of COPEPODA	3.9 (38.2)	1.9 (45.2)	3.1 (19.9)	1.3 (22.8)	2.1 (17.2)	0.8 (12.9)	2.4 (40.0)	2.7 (26.7)	3.4 (22.7)	3.1 (27.2)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	1.8 (17.6)	0.1 (2.4)	0.5 (3.2)	0.1 (1.8)	0.1 (0.8)	0.1 (1.6)	0.2 (3.3)	0.1 (1.0)	0.1 (0.7)	0.4 (3.5)	
現種	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (1.0)	-	0.2 (1.3)	0.1 (1.8)	0.2 (1.6)	0.2 (3.2)	0.1 (1.7)	0.4 (4.0)	0.4 (2.7)	0.4 (3.5)	
種	根足虫	<i>Globigerina</i> sp.	0.2 (2.0)	-	0.2 (1.3)	-	-	-	0.1 (1.7)	0.4 (4.0)	0.2 (1.3)	0.1 (0.9)	
出現個体数(個体/ℓ)			10.2	4.2	15.6	5.7	12.2	6.2	6.0	10.1	15.0	11.4	
出現種類数			13	11	20	15	17	17	14	16	10	15	

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域				
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7				
			St.15		St.9		St.3		St.4				
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層			
主な出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	4.3 (37.1)	1.3 (25.5)	8.7 (55.4)	3.9 (47.0)	4.4 (67.7)	2.0 (50.0)	1.1 (57.9)	0.7 (25.9)	6.1 (53.0)	4.4 (55.0)	
		甲殻	Nauplius of COPEPODA	4.1 (35.3)	2.4 (47.1)	3.9 (24.8)	2.9 (34.9)	1.1 (16.9)	1.1 (27.5)	0.6 (31.6)	1.2 (44.4)	3.6 (31.3)	2.6 (32.5)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (0.9)	-	0.1 (0.6)	0.1 (1.2)	0.2 (3.1)	+	+	0.1 (3.7)	0.4 (3.5)	0.5 (6.3)	
現種	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.7 (6.0)	0.4 (7.8)	0.3 (1.9)	0.3 (3.6)	0.3 (4.6)	0.2 (5.0)	0.1 (5.3)	0.2 (7.4)	0.5 (4.3)	0.2 (2.5)	
種	根足虫	<i>Globigerina</i> sp.	0.8 (6.9)	0.3 (5.9)	0.6 (3.8)	0.4 (4.8)	-	-	-	0.1 (3.7)	0.1 (0.9)	0.1 (1.3)	
出現個体数(個体/ℓ)			11.6	5.1	15.7	8.3	6.5	4.0	1.9	2.7	11.5	8.0	
出現種類数			14	15	17	15	14	13	9	12	20	13	

項目	区分	測点	発電所前面海域										
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14		
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	3.1 (75.6)	6.6 (62.9)	18.9 (63.4)	22.8 (63.4)	12.0 (66.7)	5.9 (72.8)	19.3 (64.1)	9.7 (56.1)	13.1 (74.4)	7.2 (22.2)	
		甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.7 (17.1)	2.4 (22.9)	6.8 (22.8)	8.8 (22.8)	3.9 (21.7)	0.8 (9.9)	7.6 (25.2)	4.7 (27.2)	2.3 (13.1)	16.8 (51.9)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	+	0.1 (1.0)	1.8 (6.0)	-	0.4 (2.2)	0.2 (2.5)	-	0.5 (2.9)	0.2 (1.1)	4.5 (13.9)	
現種	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	+	0.6 (5.7)	0.4 (1.3)	-	0.5 (2.8)	0.1 (1.2)	1.7 (5.6)	0.4 (2.3)	0.4 (2.3)	0.7 (2.2)	
種	根足虫	<i>Globigerina</i> sp.	0.1 (2.4)	0.1 (1.0)	0.3 (1.0)	-	0.2 (1.1)	0.2 (2.5)	0.6 (2.0)	0.2 (1.2)	0.5 (2.8)	0.2 (0.6)	
出現個体数(個体/ℓ)			4.1	10.5	29.8	-	18.0	8.1	30.1	17.3	17.6	32.4	
出現種類数			8	25	22	-	14	14	9	21	14	20	

項目	区分	測点	発電所前面海域						
			St.40		St.41		St.42		
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	0.6 (42.9)	-	2.4 (51.1)	-	8.0 (58.8)	6.1 (58.1)	
		甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.5 (35.7)	-	1.4 (29.8)	-	4.0 (29.4)	3.0 (28.6)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (7.1)	-	0.2 (4.3)	-	0.1 (0.7)	0.4 (3.8)	
現種	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	+	-	0.4 (8.5)	-	0.8 (5.9)	0.3 (2.9)	
種	根足虫	<i>Globigerina</i> sp.	-	-	0.1 (2.1)	-	0.1 (0.7)	0.2 (1.9)	
出現個体数(個体/ℓ)			1.4	-	4.7	-	13.6	10.5	
出現種類数			14	-	15	-	13	17	

調査年月日:平成30年3月8日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域		
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
			St.2		St.9		St.4				
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層			
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	5.7 (44.5)	1.7 (68.0)	1.5 (26.8)	1.5 (60.0)	5.3 (57.6)	1.3 (56.5)	2.4 (45.3)	0.7 (43.8)	
		尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	1.6 (12.5)	0.3 (12.0)	2.5 (44.6)	0.5 (20.0)	0.7 (7.6)	0.1 (4.3)	1.6 (30.2)	0.7 (43.8)
		甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	2.0 (15.6)	0.1 (4.0)	0.5 (8.9)	+	1.2 (13.0)	0.1 (4.3)	+	0.1 (6.3)
現種	甲殻	<i>Podon leuckarti</i>	1.7 (13.3)	0.2 (8.0)	0.4 (7.1)	0.1 (4.0)	1.0 (10.9)	0.4 (17.4)	+	-	
種	甲殻	Copepodite of <i>Centropages</i>	0.4 (3.1)	0.1 (4.0)	+	0.1 (4.0)	0.2 (2.2)	0.1 (4.3)	+	-	
出現個体数(個体/ℓ)			12.8	2.5	5.6	2.5	9.2	2.3	5.3	1.6	
出現種類数			14	13	14	15	19	14	19	17	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年5月11日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4			
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	繊毛虫 <i>Salpingella</i> sp.	1,030 (41.9)	1,778 (34.7)	593 (16.2)	1,342 (38.3)	1,186 (44.5)	1,903 (52.6)	1,123 (50.1)	1,373 (30.5)	1,747 (64.1)	1,217 (32.0)
	繊毛虫 <i>Oligotrichina</i>	468 (19.0)	1,633 (31.9)	2,122 (58.0)	1,279 (36.5)	936 (35.1)	1,061 (29.3)	655 (29.2)	2,153 (47.9)	718 (26.3)	1,716 (45.2)
	繊毛虫 <i>Mesodinium rubrum</i>	499 (20.3)	1,498 (29.3)	312 (8.5)	437 (12.5)	-	42 (1.2)	281 (12.5)	655 (14.6)	10 (0.4)	406 (10.7)
現種	尾索 <i>Fritillaria</i> sp.	146 (5.9)	5 (0.1)	468 (12.8)	10 (0.3)	333 (12.5)	42 (1.2)	52 (2.3)	10 (0.2)	73 (2.7)	10 (0.3)
種	甲殻 <i>Nauplius</i> of COPEPODA	31 (1.3)	94 (1.8)	26 (0.7)	125 (3.6)	31 (1.2)	135 (3.7)	21 (0.9)	62 (1.4)	31 (1.1)	125 (3.3)
出現個体数(個体/ℓ)		2,459	5,118	3,658	3,507	2,663	3,617	2,240	4,498	2,725	3,800
出現種類数		17	17	12	21	10	18	10	15	11	19

調査年月日:平成29年8月21日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4			
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	繊毛虫 <i>Oligotrichina</i>	1,056 (33.0)	228 (63.3)	516 (33.3)	300 (56.2)	360 (40.3)	168 (38.9)	564 (45.2)	132 (37.9)	564 (40.2)	156 (52.0)
	輪虫 <i>Synchaeta</i> sp.	1,248 (39.0)	12 (3.3)	156 (10.1)	-	-	-	120 (9.6)	12 (3.4)	156 (11.1)	-
	繊毛虫 <i>Tintinnopsis beroidea</i>	144 (4.5)	-	276 (17.8)	24 (4.5)	228 (25.5)	12 (2.8)	96 (7.7)	12 (3.4)	420 (29.9)	-
現種	放射線虫 <i>Sticholonche zanclea</i>	24 (0.8)	12 (3.3)	312 (20.2)	12 (2.2)	60 (6.7)	36 (8.3)	120 (9.6)	24 (6.9)	108 (7.7)	-
種	繊毛虫 <i>Tintinnopsis baltica</i>	372 (11.6)	12 (3.3)	108 (7.0)	-	36 (4.0)	-	60 (4.8)	24 (6.9)	84 (6.0)	-
出現個体数(個体/ℓ)		3,198	360	1,548	534	894	432	1,248	348	1,404	300
出現種類数		12	9	13	11	12	12	15	15	10	9

調査年月日:平成29年11月15日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4			
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Nauplius</i> of COPEPODA	16 (44.4)	28 (36.8)	40 (47.6)	75 (55.6)	26 (43.3)	32 (21.6)	10 (31.3)	56 (53.8)	2 (33.3)	40 (52.6)
	繊毛虫 <i>Oligotrichina</i>	8 (22.2)	8 (10.5)	16 (19.0)	20 (14.8)	2 (3.3)	72 (48.6)	2 (6.3)	20 (19.2)	-	8 (10.5)
	繊毛虫 <i>Stenosemella ventricosa</i>	-	12 (15.8)	-	10 (7.4)	4 (6.7)	4 (2.7)	4 (12.5)	-	-	4 (5.3)
現種	甲殻 <i>Copepodite</i> of <i>Oithona</i>	4 (11.1)	4 (5.3)	4 (4.8)	5 (3.7)	-	4 (2.7)	4 (12.5)	-	-	-
種	繊毛虫 <i>Codonellopsis morchella</i>	-	-	-	-	6 (10.0)	12 (8.1)	-	4 (3.8)	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		36	76	84	135	60	148	32	104	6	76
出現種類数		5	10	8	9	13	9	8	9	5	9

調査年月日:平成30年2月14日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4			
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	繊毛虫 <i>Oligotrichina</i>	816 (69.9)	852 (78.6)	840 (71.4)	1,656 (73.5)	900 (56.0)	1,428 (83.6)	744 (63.9)	780 (74.1)	1,212 (53.9)	1,296 (78.5)
	繊毛虫 <i>Mesodinium rubrum</i>	120 (10.3)	84 (7.7)	264 (22.4)	324 (14.4)	540 (33.6)	156 (9.1)	384 (33.0)	204 (19.4)	840 (37.4)	240 (14.5)
	繊毛虫 <i>Didinium gargantua</i>	108 (9.2)	84 (7.7)	24 (2.0)	108 (4.8)	84 (5.2)	48 (2.8)	24 (2.1)	12 (1.1)	60 (2.7)	60 (3.6)
現種	CILIATEA	48 (4.1)	36 (3.3)	24 (2.0)	108 (4.8)	36 (2.2)	24 (1.4)	-	36 (3.4)	24 (1.1)	12 (0.7)
種	尾索 <i>Fritillaria</i> sp.	8 (0.7)	12 (1.1)	4 (0.3)	16 (0.7)	12 (0.7)	12 (0.7)	4 (0.3)	16 (1.5)	48 (2.1)	12 (0.7)
出現個体数(個体/ℓ)		1,168	1,084	1,176	2,252	1,608	1,708	1,164	1,052	2,248	1,652
出現種類数		10	7	8	10	8	9	6	6	10	11

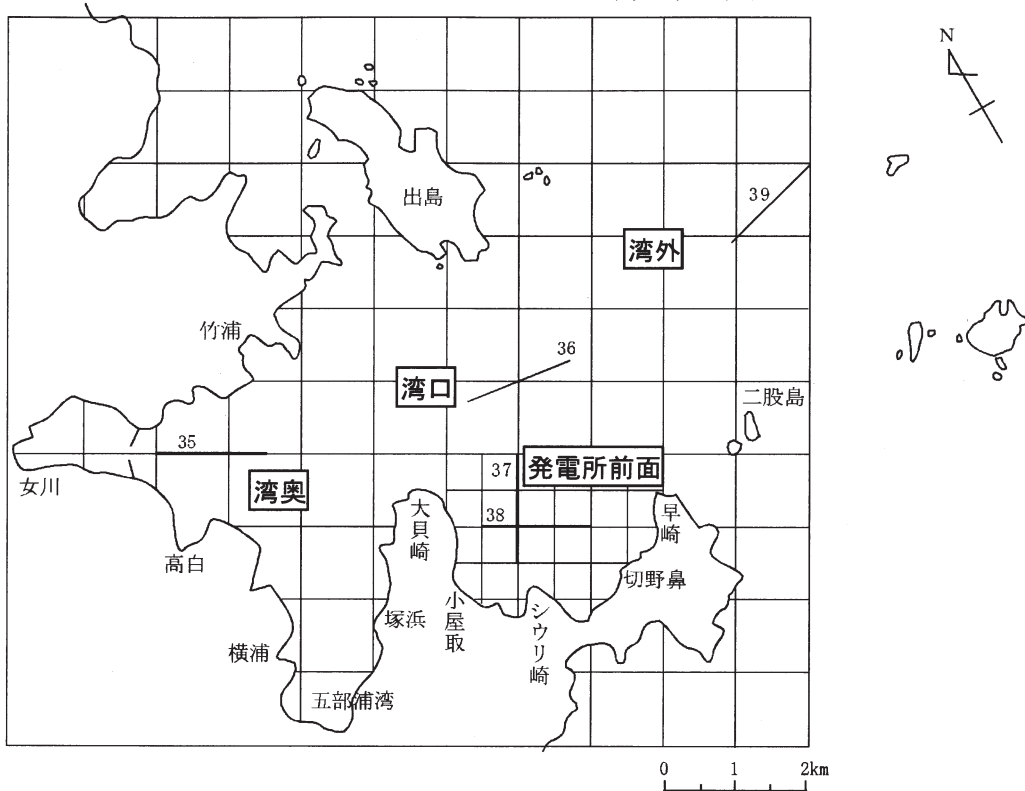
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ-4 プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日:平成29年5月11日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39					
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	51,254 (81.9)	47,114 (57.4)	1,472 (54.5)	8,102 (71.4)	197 (26.1)	45 (1.5)	1,508 (23.1)	9,158 (13.7)	2,283 (55.0)	11,302 (47.6)
	<i>Pseudocalanus minutus</i>	2,597 (4.2)	8,456 (10.3)	-	432 (3.8)	54 (7.2)	2,012 (65.0)	406 (6.2)	22,896 (34.3)	340 (8.2)	3,251 (13.7)
	<i>Centropages abdominalis</i>	6,522 (10.4)	11,175 (13.6)	654 (24.2)	1,224 (10.8)	54 (7.2)	45 (1.5)	3,276 (50.2)	3,747 (5.6)	707 (17.0)	542 (2.3)
	<i>Evadne nordmanni</i>	462 (0.7)	2,919 (3.6)	41 (1.5)	72 (0.6)	-	-	319 (4.9)	1,249 (1.9)	95 (2.3)	5,341 (22.5)
	Copepodite of <i>Centropages</i>	519 (0.8)	4,027 (4.9)	41 (1.5)	468 (4.1)	-	-	29 (0.4)	2,914 (4.4)	68 (1.6)	310 (1.3)
出現個体数(個体/1,000m ³)		62,567	82,148	2,699	11,342	755	3,097	6,524	66,812	4,148	23,764
出現種類数		14	23	8	15	13	13	17	25	22	16

調査年月日:平成29年8月21日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39					
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	尾索 <i>Doliolum</i> spp.	36 (5.6)	251 (2.4)	160 (8.5)	1,035 (9.8)	2,017 (32.0)	11,940 (53.7)	13 (2.1)	28 (1.1)	-	192 (9.1)
	甲殻 <i>Nauplius</i> of <i>Balanomorpha</i>	12 (1.9)	7,162 (67.6)	23 (1.2)	1,087 (10.3)	52 (0.8)	-	-	84 (3.4)	23 (2.2)	-
	矢虫 Juvenile of <i>Sagitta</i>	24 (3.7)	377 (3.6)	46 (2.5)	2,122 (20.1)	52 (0.8)	1,390 (6.3)	25 (4.0)	675 (27.6)	34 (3.2)	82 (3.9)
	甲殻 <i>Evadne tergestina</i>	60 (9.3)	1,173 (11.1)	114 (6.1)	1,501 (14.2)	621 (9.8)	190 (0.9)	38 (6.1)	141 (5.8)	137 (13.0)	356 (16.9)
	<i>Evadne spinifera</i>	24 (3.7)	168 (1.6)	1,075 (57.3)	362 (3.4)	517 (8.2)	442 (2.0)	325 (52.6)	84 (3.4)	479 (45.3)	329 (15.6)
出現個体数(個体/1,000m ³)		648	10,600	1,877	10,562	6,310	22,237	618	2,443	1,057	2,110
出現種類数		20	23	16	25	22	33	14	27	21	18

調査年月日:平成29年11月15日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39					
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	6,735 (54.0)	28,589 (59.6)	7,402 (36.3)	4,776 (18.0)	1,699 (24.3)	401 (7.7)	6,162 (57.7)	11,148 (54.5)	7,466 (60.3)	6,475 (55.2)
	Copepodite of <i>Calanus</i>	1,913 (15.4)	10,574 (22.1)	4,758 (23.3)	9,020 (33.9)	927 (13.3)	1,303 (25.0)	560 (5.2)	3,419 (16.7)	1,723 (13.9)	2,204 (18.8)
	<i>Calanus pacificus</i>	230 (1.8)	783 (1.6)	4,494 (22.0)	7,959 (29.9)	103 (1.5)	200 (3.8)	420 (3.9)	892 (4.4)	1,005 (8.1)	413 (3.5)
	<i>Paracalanus parvus</i>	230 (1.8)	1,175 (2.5)	793 (3.9)	796 (3.0)	721 (10.3)	351 (6.7)	1,961 (18.4)	2,081 (10.2)	57 (0.5)	964 (8.2)
	<i>Corycaeus affinis</i>	1,301 (10.4)	1,567 (3.3)	1,322 (6.5)	265 (1.0)	360 (5.1)	50 (1.0)	840 (7.9)	149 (0.7)	431 (3.5)	110 (0.9)
出現個体数(個体/1,000m ³)		12,461	47,934	20,410	26,582	6,994	5,206	10,671	20,454	12,378	11,740
出現種類数		11	19	15	18	32	31	11	25	16	22

調査年月日:平成30年2月14日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39					
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	14,587 (98.5)	1,229 (30.3)	21,668 (94.0)	6,163 (33.9)	3,360 (10.7)	3,001 (33.1)	6,486 (87.5)	1,611 (30.0)	442 (84.0)	828 (69.7)
	<i>Calanus sinicus</i>	-	-	80 (0.3)	-	19,899 (63.4)	400 (4.4)	135 (1.8)	32 (0.6)	4 (0.8)	10 (0.8)
	<i>Podon leuckarti</i>	124 (0.8)	1,843 (45.5)	-	9,320 (51.2)	-	29 (0.3)	337 (4.5)	2,659 (49.6)	4 (0.8)	-
	Copepodite of <i>Calanus</i>	16 (0.1)	108 (2.7)	557 (2.4)	631 (3.5)	6,461 (20.6)	2,001 (22.1)	101 (1.4)	371 (6.9)	4 (0.8)	30 (2.5)
	<i>Centropages abdominalis</i>	47 (0.3)	138 (3.4)	239 (1.0)	451 (2.5)	388 (1.2)	1,000 (11.0)	17 (0.2)	145 (2.7)	24 (4.6)	30 (2.5)
出現個体数(個体/1,000m ³)		14,805	4,055	23,062	18,188	31,398	9,066	7,413	5,365	526	1,188
出現種類数		5	10	9	15	12	24	8	12	13	11

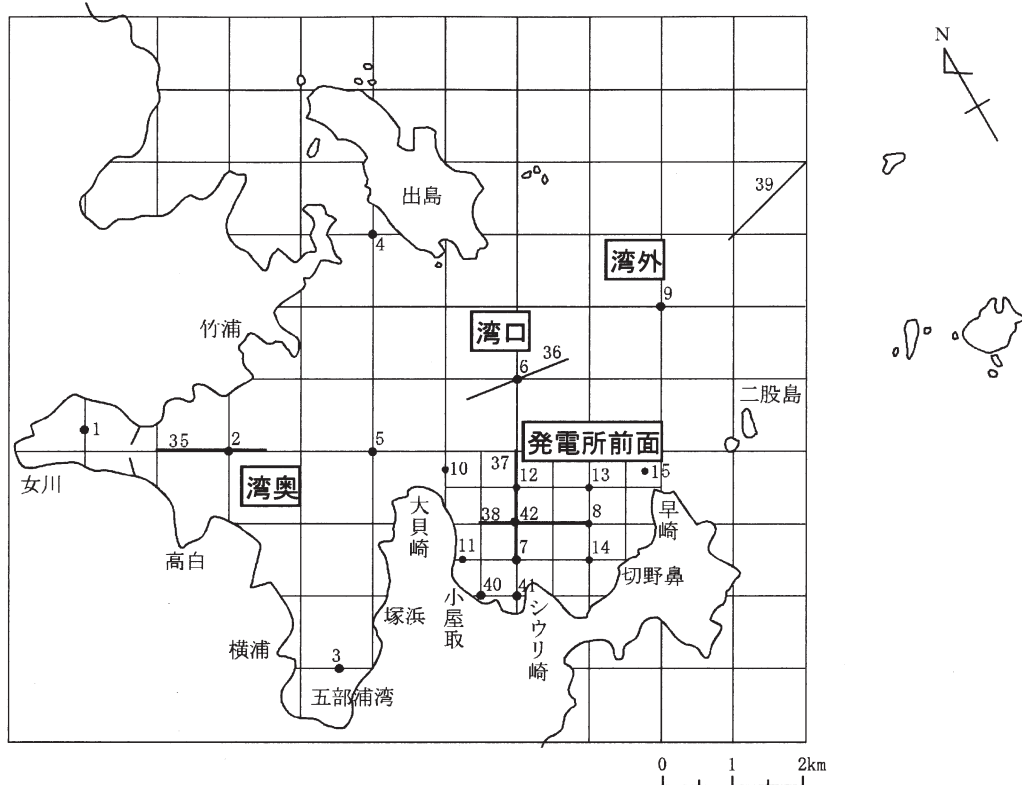
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ-5-(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成29年4月20日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
方法	採集層	300m水平曳き								
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	不明卵XVI	46	49			8	5	12	2
		不明卵XXI			14	13				
	出現種類数	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	出現個体数	46	49	14	13	8	5	12	2	
稚仔	出現種	タウエガジ科		2						
		マコガレイ		2						
	出現種類数	0	2	0	0	0	0	0	0	
	出現個体数	-	4	-	-	-	-	-	-	

調査年月日:平成29年6月14日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
方法	採集層	300m水平曳き								
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ	3							
		ネスッポ科	80	3	16	7	35	12		
		不明卵IV			3	3				
		不明卵VII	17		90	52	32	68	72	26
		不明卵XII	8		30	7	3	12	14	
		不明卵XVI	3	3	8	7		9		
	出現種類数	5	2	5	5	3	4	2	1	
出現個体数	111	6	147	76	70	101	86	26		
稚仔	出現種	コノシロ	3							
		カタクチイワシ	6		3					
		ハゼ科	3							
		クロソイ	6		5		27		22	3
		キツネメバル	3		3		11		19	
		ムラソイ	6			3		3	17	6
		メバル属			3		8	3		
出現種類数	6	0	4	1	3	2	3	2		
出現個体数	27	-	14	3	46	6	58	9		

注1 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

2 不明卵及びカレイ科の特徴

- 不明卵Ⅰ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で中期、後期、8月期、10月期、11月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅱ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅲ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅳ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期で初期、後期、7月期で中期、後期、8月期、11月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅴ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅵ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期、9月期で初期～後期、10月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅶ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅷ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅸ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は9月期、10月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅹ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で初期～後期、8月期で中期、9月期で中期、後期、10月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅺ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅻ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅼ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅽ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は10月期で中期、11月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅾ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅿ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は4月期、5月期、6月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅰ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は8月期で初期、9月期で中期、11月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅱ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅲ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は1月期で初期～後期、2月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅴ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は5月期、1月期で初期～後期が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅵ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は4月期で初期、2月期、3月期で初期～後期が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- カレイ科Ⅰ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は初期～後期の個体が出現した。出現時期および卵径等からマガレイの可能性はある。
- カレイ科Ⅱ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は1月期、2月期で初期～後期の個体が出現した。出現時期および卵径等からマガレイ、イシガレイの可能性はある。
- カレイ科Ⅲ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

表Ⅱ-5-(2) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット
: 丸特ネット

調査年月日: 平成29年5月11日

項目	区分	発電所周辺海域																		発電所前面海域							
		湾奥						湾口						湾外						養殖漁場							
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11			
		丸稚ネット(300m水平曳き)																									
卵	出現種	不明卵XVI	40	22	117	184	543	331	76	72	158	19	180	205	105	189	48	11	197	53	50	21	81	145	103	18	
		不明卵XX						3	5	4																	
		不明卵V																									
		出現種類数	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	出現個体数	40	22	117	184	543	334	81	76	158	19	180	205	108	189	48	11	197	53	50	21	81	145	103	18		
稚仔	出現種	クロソイ																								4	
		ムラソイ																								4	
		メバル属				7															4						
		クサウオ属											4														3
		カレイ科																									3
		キツネメバル																									
		マガレイ																									
		出現種類数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	1
	出現個体数	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	8	-	-	3	3	

項目	区分	発電所前面海域												発電所周辺海域						発電所前面海域																	
		St.12				St.13				St.14				湾奥		湾口		湾外		St.37				St.38		St.40		St.41									
		丸稚ネット(300m水平曳き)																		丸稚ネット(1,500m水平曳き)																	
		丸特ネット(鉛直曳き)																																			
卵	出現種	不明卵XVI	45	9	106	102	66	94	41	25	473	388	307	252	320	122	295	94	163	395																	
		不明卵XX				3									2	8	5																				
		不明卵V																				10															
		出現種類数	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	2	2	1	0					0	0									
	出現個体数	45	9	109	102	66	94	41	25	473	388	307	254	328	127	295	99	173	395																		
稚仔	出現種	クロソイ			3								3								10																
		ムラソイ																			5																
		メバル属																			5																
		クサウオ属																																			
		カレイ科																																			
		キツネメバル																																			
		マガレイ																				16															
		出現種類数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0					0	0									
	出現個体数	-	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	41	-	-	-					-	-										

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成29年7月13日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4				
		300m水平曳き								
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	ウルメイワシ				7		3		
		カタクチイワシ	6	13					6	
		ネズッコ科	52	102	15	20	88	55		24
		不明卵I					3			3
		不明卵IV	3	13						3
		不明卵VI		18	131	192	176	132	141	95
		不明卵VIII								13
		不明卵X	3	24	4	36	30	39	3	11
		出現種類数	4	5	3	4	4	4	3	6
		出現個体数	64	170	150	255	297	229	150	149
稚仔	出現種	カタクチイワシ	3							
		ヒメジ科					3			
		マダイ					3			
		ハゼ科	3	3						
		イソギンポ	3		15		3		15	
		イソギンポ科	3						6	
		クロソイ			4					
		キツネメバル					3			
		ムラソイ					6		3	
		ヒラメ				3				
		フグ科				3	3			
		出現種類数	4	1	2	2	6	0	3	0
		出現個体数	12	3	19	6	21	-	24	-

調査年月日:平成29年9月20日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4			
		300m水平曳き							
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ネズッコ科	2		5		2		9
		ウナギ目			5		7		6
		不明卵II	10	2	51	3	56	29	200
		不明卵VI		2	242	31	148	59	
		不明卵IX			2			5	
		不明卵X			5	6	15	2	3
		不明卵XVII					2		
		出現種類数	2	2	6	3	6	4	4
出現個体数	12	4	310	40	230	95	218		
稚仔	出現種	カタクチイワシ	4		10				
		オクヨウジ		2					
		アジ科					2		
		ハゼ科		2					3
		イソギンポ			7				3
		イソギンポ科		2	22				3
		ネズッコ科		9		9			
		ヒラメ科				3			
		アミメハギ					2		9
		出現種類数	1	4	3	2	2	0	3
出現個体数	4	15	39	12	4	-	15		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成29年10月18日

調査方法：丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		300m水平曳き								
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	ウナギ目			9			2		
		ネズッコ科			15	6	13			6
		不明卵Ⅰ			24	6	2		3	
		不明卵Ⅵ			18					
		不明卵Ⅸ			3					3
		不明卵Ⅹ			63	28				
		不明卵ⅩⅣ			3					
	出現種類数	0	0	7	3	2	1	1	2	
出現個体数	-	-	135	40	15	2	3	9		
稚仔	出現種	カタクチイワシ	21							
		アユ	3		48					
		ヨウジウオ	3				2			
		イソギンボ					2			
		イソギンボ科							3	
		ムラソイ				3				
		メバル属			12					3
		ネズッコ科				6	2			
	アミメハギ				3					
出現種類数	3	0	2	3	3	0	2	0		
出現個体数	27	-	60	12	6	-	6	-		

調査年月日：平成29年12月15日

調査方法：丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		300m水平曳き							
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	不明卵ⅩⅧ			5				
		出現種類数	0	0	1	0	0	0	0
		出現個体数	-	-	5	-	-	-	-
稚仔	出現種	ムラソイ					2	5	
		メバル属						5	
		アイナメ属	23		74		4	3	4
		カジカ科						3	
	出現種類数	1	0	1	0	2	4	1	0
出現個体数	23	-	74	-	6	16	4	-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(6) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット
: 丸特ネット

調査年月日: 平成29年11月15日

項目	区分	発電所周辺海域																発電所前面海域											
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場				St.7			St.8			St.11					
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7			St.8			St.11			
		採集層		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層		丸稚ネット(300m水平曳き)			丸特ネット(鉛直曳き)						
卵	出現種	メタガレイ属																7						3					
		ネズボ科																											
		不明卵 I																											
		不明卵 IV																											
		不明卵 X I																6						4 11					
		不明卵 X IV																3 18						8 125 449 227					
		不明卵 X VII																2 3 7						3 14 11					
		出現種類数																0 0 1 0 0 2 2 2 0 1 2 2 4 3 0 0 3						2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 1					
		出現個体数																- - 3 - - 4 6 25 - 8 131 125 474 249 - - 9 4 3 4 6 4 4 4						- -					
	稚仔	出現種	アユ																2										
		ヨウジウオ																						3					
		ヒメジ科																											
		イソギンボ																						3					
		ムラソイ																8						4 5 6 11 7 4					
		ヨロイメバル																						6					
		アイナメ属																3						8 6 5 3					
		ヒラメ科																											
		インガレイ																											
		カレイ科																						2					
		モンガラカワハギ科																						4					
		メバル属																											
		ホウボウ																											
		カナガシラ属																											
		メタガレイ属																											
		ササウシノシタ科																											
	出現種類数																1 0 0 1 0 0 1 1 1 1 3 1 1 1 1 0 1 2 1 1 1 0 0 0						- -						
	出現個体数																2 - - 8 - - 3 4 5 8 12 6 4 11 6 - 5 9 3 4 3 - - -						- -						

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域									
		St.12		St.13		St.14		St.42		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41			
		採集層		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層		丸特ネット(鉛直曳き)	
		丸稚ネット(300m水平曳き)		丸稚ネット(300m水平曳き)		丸稚ネット(300m水平曳き)		丸稚ネット(300m水平曳き)		丸稚ネット(1,500m水平曳き)		丸稚ネット(1,500m水平曳き)		丸稚ネット(1,500m水平曳き)		丸稚ネット(1,500m水平曳き)		丸稚ネット(1,500m水平曳き)		丸特ネット(鉛直曳き)		丸特ネット(鉛直曳き)			
卵	出現種	メタガレイ属								3						4 3 3 3									
		ネズボ科														5 10									
		不明卵 I								3						3 8 6									
		不明卵 IV								6						3 5 3 18 10 9 6									
		不明卵 X I								8 24 13 705 363 6 3 3 3															
		不明卵 X IV								3 3 3															
		不明卵 X VII								3 3 3															
		出現種類数								2 1 1 1 1 0 1 0 2 3 5 3 5 5 2 2 2 2 0 0						- -									
		出現個体数								9 3 6 4 3 - 3 - 6 20 48 21 775 404 14 12 9 9 - -						- -									
	稚仔	出現種	アユ								4						3 3								
		ヨウジウオ														3									
		ヒメジ科								3															
		イソギンボ																							
		ムラソイ								14 8 4 3 7 3 31 3 27 80 6 83 3 105															
		ヨロイメバル														3									
		アイナメ属								3 3						3 8 5 5 3									
		ヒラメ科																							
		インガレイ								4						3									
		カレイ科														3 3									
		モンガラカワハギ科																							
		メバル属														3									
		ホウボウ														3									
		カナガシラ属														3									
		メタガレイ属														3									
		ササウシノシタ科														3									
	出現種類数								2 1 1 2 0 1 1 1 2 2 4 5 4 2 1 3 3 1 0 0						- -										
	出現個体数								6 14 3 12 - 4 3 7 6 35 17 41 14 83 6 89 9 105 - -						- -										

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成30年1月19日

調査方法：丸稚ネット

項目	出現種	採集層	区分		発電所周辺海域				発電所前面海域			
			測点		湾奥		湾外		養殖漁場			
			方法		St.2		St.9		St.4		St.7	
			300m水平曳き		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	スケトウダラ					3				6		
	カレイ科Ⅱ		9	6	20	16	4	2	45	34		
	不明卵ⅩⅢ					3	2		4			
	不明卵ⅩⅨ			2	34	47	13	6	62	50		
	不明卵ⅩⅩ				22	26	11		22	11		
	出現種類数		1	2	3	5	4	2	4	4		
	出現個体数		9	8	76	95	30	8	133	101		
稚仔	イカナゴ								7			
	コケギンボ科							2				
	タウエガジ科						2		2			
	ムラソイ					3				2		
	メバル属							2	2			
	アイナメ属		29		118		7		6			
	出現種類数		1	0	1	1	2	2	4	1		
	出現個体数		29	-	118	3	9	4	17	2		

調査年月日：平成30年3月8日

調査方法：丸稚ネット

項目	出現種	採集層	区分		発電所周辺海域				発電所前面海域			
			測点		湾奥		湾外		養殖漁場			
			方法		St.2		St.9		St.4		St.7	
			300m水平曳き		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	カレイ科Ⅰ		257	30	144	63	39	18	210	81		
	カレイ科Ⅲ		88		3	6	5	5	27	6		
	不明卵ⅩⅩⅠ		3,086	8	424	39	607	23	2,267	58		
	出現種類数		3	2	3	3	3	3	3	3		
	出現個体数		3,431	38	571	108	651	46	2,504	145		
稚仔	イカナゴ		6	3				5				
	タウエガジ科				3			3				
	アイナメ属				6		3		3	6		
	マコガレイ			3								
	出現種類数		1	2	2	0	2	1	1	1		
	出現個体数		6	6	9	-	8	3	3	6		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(8) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット
: 丸特ネット

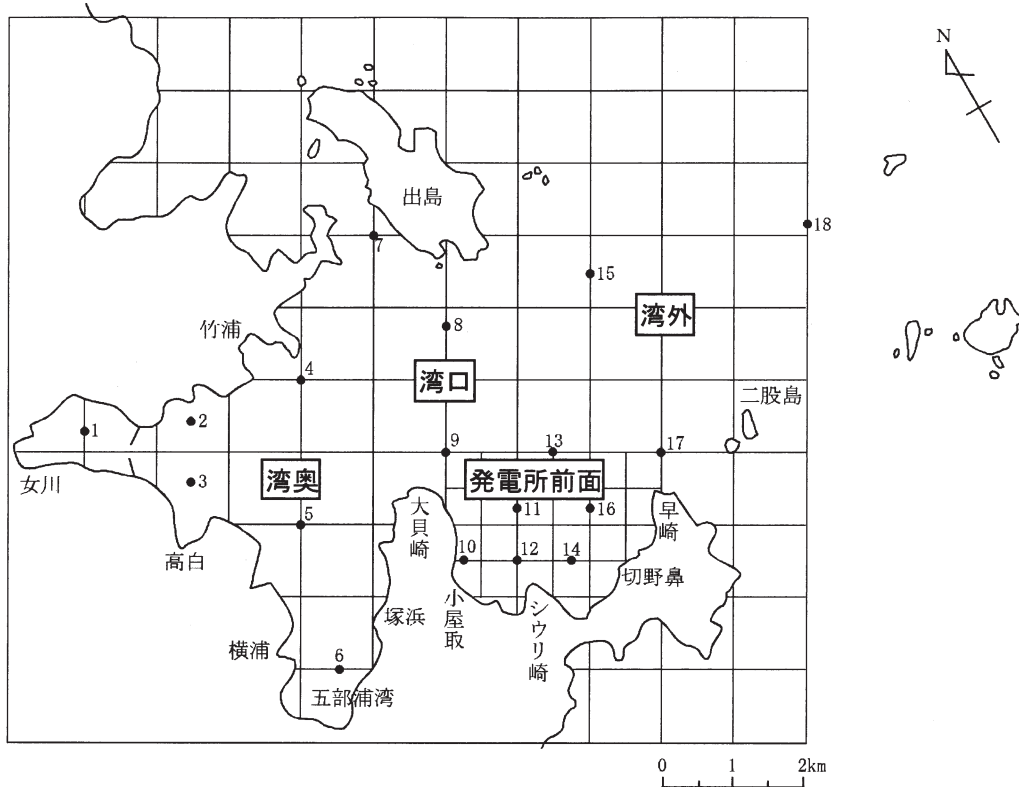
調査年月日: 平成30年2月14日

項目	区分	発電所周辺海域																		発電所前面海域						
		湾奥						湾口						湾外						養殖漁場						
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11		
		丸稚ネット(300m水平曳き)																								
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	スケトウダラ																							2	
		アカガレイ属																								
		カレイ科Ⅱ	100	56	67	25	64	44	20	56	181	153	47	27	78	2	30	21	10	9	94	92	91	45	131	117
		不明卵XIX													7	6									6	
		不明卵XXI			3		17	4	4		26	5	11	5	3						175	4				
	出現種類数	1	1	2	1	2	2	2	1	2	2	2	3	3	1	1	1	1	1	2	2	1	2	2	1	
	出現個体数	100	56	70	25	81	48	24	56	207	158	58	39	87	2	30	21	10	9	269	96	91	47	137	117	
稚仔	出現種	アユ											3													
		スケトウダラ				3				2									2	4						
		イカナゴ	2		3				4	9		9			28	5			6		4					
		タウエガジ科																				4			2	
		ムラソイ							2																2	
		メバル属													3											
		アイナメ属	2		8		29		39		8		11		50		5		2		12		6			
		クチバシカジカ																		2						
		マコガレイ				3										5									6	4
		カジカ科																								
		アカガレイ属																								
		カレイ科																								
		出現種類数	2	0	2	2	1	0	2	3	1	1	2	0	3	2	1	0	2	2	3	1	1	2	1	1
	出現個体数	4	-	11	6	29	-	43	13	8	9	14	-	81	10	5	-	8	4	20	4	6	4	6	4	

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域																									
		St.12		St.13		St.14		St.42		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41																			
		丸稚ネット(300m水平曳き)																								丸稚ネット(1,500m水平曳き)												丸特ネット(鉛直曳き)			
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層																	
卵	出現種	スケトウダラ																																							
		アカガレイ属							3					4	8	3		4		4																					
		カレイ科Ⅱ	84	87	62	50	197	133	74	74	202	111	187	203	226	69	181	125	318	10																					
		不明卵XIX					2				105		8	8	48	3			4																						
		不明卵XXI	52	8	18		23	8	30	11	47		171	11	139	126	434	16	310	60																					
	出現種類数	2	2	2	1	3	2	3	2	3	1	4	4	4	3	3	3	3	2			0		0																	
	出現個体数	136	95	80	50	222	141	107	85	354	111	370	230	416	198	619	145	632	70			-		-																	
稚仔	出現種	アユ																																							
		スケトウダラ														3																									
		イカナゴ				3		3			4	4	247	312	220	317	97	48	4	50																					
		タウエガジ科			3		5		7				8																												
		ムラソイ						8					4																												
		メバル属													8		3																								
		アイナメ属	31	4	21		14		5		105		103		174		118		117																						
		クチバシカジカ																				5																			
		マコガレイ									31	88		71		11																									
		カジカ科										4																													
		アカガレイ属														3																									
		カレイ科														3																									
		出現種類数	1	1	1	2	1	3	1	1	3	5	2	3	4	4	2	1	2	2			0		0																
	出現個体数	31	4	21	6	14	16	5	7	140	108	350	391	400	334	215	48	121	55			-		-																	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者：東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 5 底生生物調査位置

表Ⅱ-6-(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

項目		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
区分	測点						
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		25	33	37	31	32	53
出現 個体数	環形動物	53	94	165	95	88	178
	軟体動物	65	11	12	4	13	11
	節足動物	12	10	15	4	5	43
	棘皮動物	4	17	4	1	1	10
	その他	4	7	2	6	3	15
合計		138	139	198	110	110	257
主な出現種		シズクガイ (39.9) <i>Lumbrineris longifolia</i> (10.1) <i>Chaetozone</i> sp. (8.7)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (14.4) モロテゴカイ (9.4) イカリナマコ科 (9.4)	<i>Chaetozone</i> sp. (18.2) タケフシゴカイ科 (15.2) <i>Paraprionospio</i> sp. (Cl) (11.1)	モロテゴカイ (25.5) タケフシゴカイ科 (13.6) トリコブラックス科 (12.7)	モロテゴカイ (26.4) <i>Chaetozone</i> sp. (15.5) <i>Nephtys</i> sp. (5.5)	モロテゴカイ (12.1) トリコブラックス科 (11.3) ニッポンシガメ (10.5)

項目		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
区分	測点						
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		41	48	31	33	26	30
出現 個体数	環形動物	121	252	127	143	85	91
	軟体動物	21	8	15	10	13	7
	節足動物	24	28	9	3	—	9
	棘皮動物	2	4	1	—	—	—
	その他	5	4	1	2	3	4
合計		173	296	153	158	101	111
主な出現種		モロテゴカイ (13.3) タケフシゴカイ科 (13.3) <i>Aricidea neosuecica</i> (6.9)	トリコブラックス科 (20.3) タケフシゴカイ科 (13.9) モロテゴカイ (10.1)	モロテゴカイ (32.7) タケフシゴカイ科 (14.4) <i>Paraprionospio</i> sp. (Cl) (11.8)	タケフシゴカイ科 (22.8) モロテゴカイ (20.9) <i>Chaetozone</i> sp. (6.3)	モロテゴカイ (27.7) タケフシゴカイ科 (17.8) <i>Nephtys</i> sp. (7.9)	モロテゴカイ (20.7) タケフシゴカイ科 (12.6) <i>Lumbrineris</i> sp. (10.8)

項目		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
区分	測点						
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		35	40	27	24	26	27
出現 個体数	環形動物	135	117	67	54	43	52
	軟体動物	12	9	9	5	8	1
	節足動物	11	13	3	4	17	13
	棘皮動物	1	1	1	—	1	1
	その他	4	5	5	4	2	1
合計		163	145	85	67	71	68
主な出現種		タケフシゴカイ科 (29.4) モロテゴカイ (16.6) <i>Nephtys</i> sp. (6.1)	モロテゴカイ (22.1) タケフシゴカイ科 (17.2) <i>Nephtys</i> sp. (7.6)	タケフシゴカイ科 (29.4) モロテゴカイ (11.8) <i>Nephtys</i> sp. (7.1)	<i>Nephtys</i> sp. (29.9) モロテゴカイ (16.4) タケフシゴカイ科 (7.5)	<i>Euchone</i> sp. (38.0) <i>Lysippe</i> sp. (9.9) <i>Gammaropsis</i> sp. (7.0)	<i>Euchone</i> sp. (39.7) トウヨウシロガネゴカイ (7.4) <i>Glycera</i> sp. (5.9)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

項目		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
		St.17		St.18		St.6	
区分	測点						
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		41	25	35	14	31	48
出現 個体数	環形動物	129	48	35	9	39	140
	軟体動物	1	1	—	—	27	14
	節足動物	64	7	96	10	4	12
	棘皮動物	3	—	—	—	2	3
	その他	6	1	1	—	—	12
合計		203	57	132	19	72	181
主な出現種		<i>Euchone</i> sp. (22.2)	<i>Euchone</i> sp. (38.6)	ドロクダムシ属 (27.3)	トヨウシロガネゴカイ (15.8)	シズクガイ (19.4)	<i>Chaetozone</i> sp. (40.9)
		フサゴカイ科 (16.3)	マクスピオ (10.5)	<i>Gammaropsis</i> sp. (16.7)	フサゴカイ科 (10.5)	<i>Nephtys</i> sp. (9.7)	タケフシゴカイ科 (7.2)
		<i>Gammaropsis</i> sp. (13.3)	フサゴカイ科 (5.3)	<i>Euchone</i> sp. (12.1)	<i>Ampelisca</i> sp. (10.5)	<i>Chaetozone</i> sp. (6.9)	<i>Leiochrides</i> sp. (5.0)

項目		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
		St.7		8月	2月	8月	2月
区分	測点						
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		36	49	44	35	59	54
出現 個体数	環形動物	144	263	102	54	147	118
	軟体動物	24	9	5	1	15	9
	節足動物	7	33	37	27	42	56
	棘皮動物	2	2	10	3	7	4
	その他	3	27	8	2	9	6
合計		180	334	162	87	220	193
主な出現種		モロテゴカイ (13.9)	タケフシゴカイ科 (17.7)	ハボウキゴカイ科 (30.9)	イタスピオ (12.6)	<i>Aricidea neosuecica</i> (18.2)	タケフシゴカイ科 (15.0)
		タケフシゴカイ科 (12.2)	モロテゴカイ (12.0)	マクスピオ (5.6)	マクスピオ (8.0)	モロテゴカイ (10.5)	<i>Aricidea neosuecica</i> (10.4)
		<i>Chaetozone</i> sp. (9.4)	<i>Chaetozone</i> sp. (9.0)	<i>Dimorphostylis</i> sp. (5.6)	<i>Chone</i> sp. (6.9)	タケフシゴカイ科 (10.0)	ニッポンスガメ (6.7)

項目		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
区分	測点						
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		24	18	46	50	55	45
出現 個体数	環形動物	20	28	58	120	93	69
	軟体動物	16	2	39	25	31	9
	節足動物	68	70	81	97	196	102
	棘皮動物	—	—	—	1	3	2
	その他	1	—	25	2	5	4
合計		105	100	203	245	328	186
主な出現種		<i>Birubius</i> sp. (34.3)	<i>Birubius</i> sp. (54.0)	<i>Ampelisca</i> sp. (12.8)	<i>Chone</i> sp. (28.2)	<i>Ampelisca</i> sp. (17.1)	フトヒゲソコエビ科 (29.0)
		<i>Ampelisca</i> sp. (23.8)	イタスピオ (7.0)	キララガイ (10.3)	<i>Ampelisca</i> sp. (12.7)	マルソコエビ (12.2)	<i>Ampelisca</i> sp. (10.8)
		<i>Chone</i> sp. (8.6)	マクスピオ (7.0)	マルソコエビ (6.9)	<i>Photis</i> sp. (9.0)	フトヒゲソコエビ科 (9.1)	<i>Pista</i> sp. (8.1)

注1 出現個体数は、0.15m²当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

項目		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
区分	測点						
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		4	4	37	11	28	5
出現 個体数	環形動物	1	1	125	7	72	1
	軟体動物	1	2	13	2	30	3
	節足動物	—	—	6	75	1	1
	棘皮動物	—	—	1	3	4	—
	その他	3	2	5	2	4	1
	合計	5	5	150	89	111	6
主な出現種		紐形動物門 (40.0) <i>Paraprionospio</i> sp. (CI) (20.0) ハナシガイ (20.0)	イタボガキ科 (40.0) 星口動物門 (20.0) <i>Cistenides</i> sp. (20.0)	<i>Paraprionospio</i> sp. (CI) (16.7) タケフシゴカイ科 (15.3) モロテゴカイ (11.3)	ミネフジツボ (84.3) キンコ科 (3.4) <i>Dorvillea</i> sp. (2.2)	モロテゴカイ (24.3) シズクガイ (18.0) <i>Nephtys</i> sp. (5.4)	タマエガイ (33.3) <i>Laonice</i> sp. (16.7) ハリツノガイ (16.7)

項目		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
区分	測点						
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		2	3	23	3	2	9
出現 個体数	環形動物	1	—	131	1	—	15
	軟体動物	—	—	13	3	1	—
	節足動物	4	3	3	1	1	—
	棘皮動物	—	1	—	—	—	4
	その他	—	—	7	—	—	1
	合計	5	4	154	5	2	20
主な出現種		ヤマトスナホリムシ (80.0) <i>Glycera</i> sp. (20.0) —	ヤマトスナホリムシ (50.0) ホンヤドカリ属 (25.0) カキクモヒトデ (25.0)	モロテゴカイ (42.9) <i>Chaetozone</i> sp. (11.0) タケフシゴカイ科 (5.8)	ハリツノガイ (60.0) フサゴカイ科 (20.0) ヤマトスナホリムシ (20.0)	トウイトガイ (50.0) ミネフジツボ (50.0) —	モロテゴカイ (30.0) <i>Lumbrineris</i> sp. (25.0) タケフシゴカイ科 (10.0)

項目		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
区分	測点						
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		2	4	1	2	1	1
出現 個体数	環形動物	—	2	—	—	—	—
	軟体動物	—	2	—	4	—	—
	節足動物	1	—	—	1	—	—
	棘皮動物	1	1	3	—	1	1
	その他	—	—	—	—	—	—
	合計	2	5	3	5	1	1
主な出現種		ヤマトスナホリムシ (50.0) グミモドキ科 (50.0) —	ハリツノガイ (40.0) <i>Lumbrineris</i> sp. (20.0) タケフシゴカイ科 (20.0)	キンコ科 (100.0) — —	ハリツノガイ (80.0) ヤマトスナホリムシ (20.0) —	モミジガイ (100.0) — —	モミジガイ (100.0) — —

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾外				養殖漁場					
	測点	St.17		St.18		St.6					
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月					
出現種類数		9	6	—	4	27	2				
出現 個体数	環形動物	4	—	—	3	89	—				
	軟体動物	2	1	—	—	25	—				
	節足動物	17	74	—	—	—	2				
	棘皮動物	1	1	—	2	2	—				
	その他	—	—	—	—	2	—				
	合計	24	76	—	5	118	2				
主な出現種	ミネフジツボ	(62.5)	ミネフジツボ	(93.4)	—	オカメブンプク	(40.0)	Chaetozone sp.	(31.4)	ニホンコツブムシ	(50.0)
	Melita sp.	(8.3)	エゾイシカゲガイ	(1.3)	—	Eunice sp.	(20.0)	Nephtys sp.	(11.9)	ヨコナガモドキ	(50.0)
	オトヒメゴカイ科	(4.2)	シノピア科	(1.3)	—	Pseudopolydora sp.	(20.0)	ハナシガイ	(8.5)	—	—

項目	区分	発電所周辺海域		発電所前面海域							
		養殖漁場		St.10		St.11					
	測点	St.7		8月	2月	8月	2月				
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月					
出現種類数		2	1	5	—	5	1				
出現 個体数	環形動物	2	—	—	—	—	—				
	軟体動物	—	—	2	—	4	—				
	節足動物	—	—	3	—	—	—				
	棘皮動物	1	1	2	—	1	1				
	その他	—	—	—	—	—	—				
	合計	3	1	7	—	5	1				
主な出現種	タケフシゴカイ科	(66.7)	グミモドキ科	(100.0)	タマキガイ	(28.6)	—	マキアゲビスガイ	(20.0)	オカメブンプク	(100.0)
	コレラ科	(33.3)	—	—	ツノヤドカリ属	(28.6)	—	シマメノウフネガイ	(20.0)	—	—
	—	—	—	—	オホーソクホヤドカリ	(14.3)	—	トウイトガイ	(20.0)	—	—

項目	区分	発電所前面海域										
		St.12		St.14		St.16						
	測点	8月	2月	8月	2月	8月	2月					
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月						
出現種類数		3	1	3	17	2	10					
出現 個体数	環形動物	—	—	—	2	—	6					
	軟体動物	9	1	2	22	2	3					
	節足動物	2	—	2	9	1	25					
	棘皮動物	—	—	2	2	—	—					
	その他	—	—	—	6	—	4					
	合計	11	1	6	41	3	38					
主な出現種	タマキガイ	(81.8)	アケガイ	(100.0)	タマキガイ	(33.3)	タマキガイ	(43.9)	タマキガイ	(66.7)	サンカクフジツボ	(50.0)
	ツノヤドカリ属	(9.1)	—	—	サンカクフジツボ	(33.3)	サンカクフジツボ	(7.3)	クモガニ科	(33.3)	Nicolea sp.	(10.5)
	ヤスリヒメヨコバサミ	(9.1)	—	—	オカメブンプク	(33.3)	チシマフジツボ	(7.3)	—	—	アカフジツボ	(10.5)

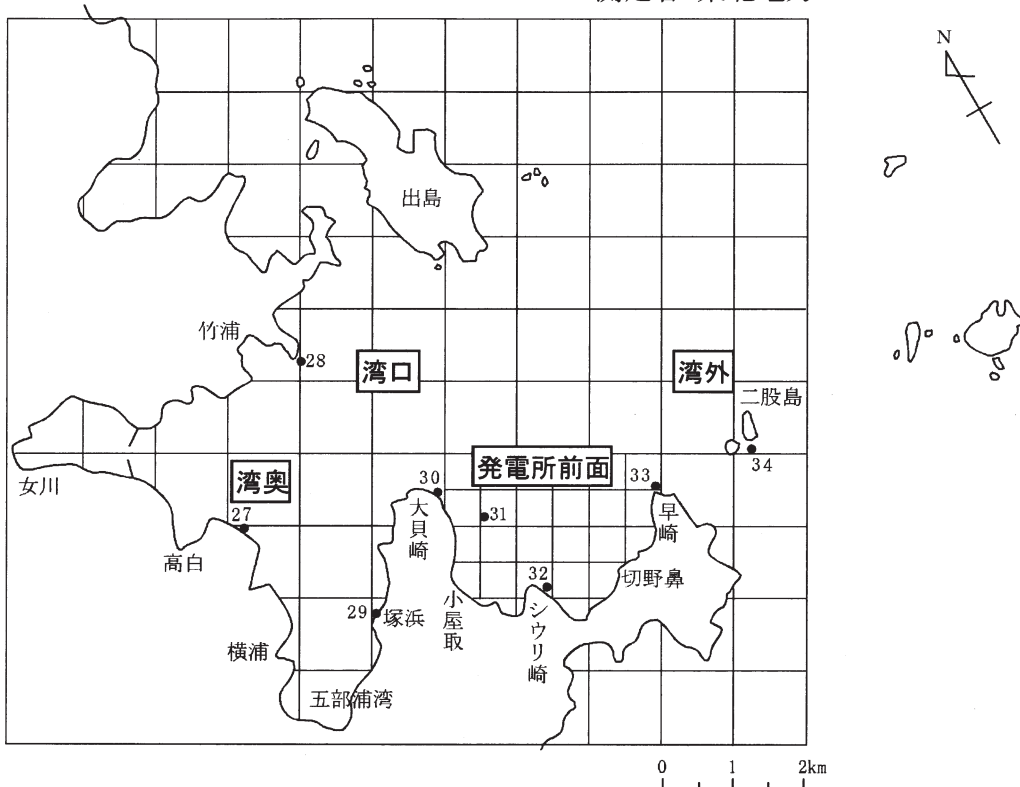
注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-6 潮間帯生物調査位置

表Ⅱ-7-(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥							
		St.27				St.29			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	3	1	1	0	2	1	2
	中潮帯	6	11	1	3	2	4	3	9
	低潮帯	17	17	13	18	15	15	9	10
	潮下帯	10	18	7	14	11	10	10	11
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	-	+	+	+
	中潮帯	+	12.2	+	+	0.4	+	+	1.4
	低潮帯	41.9	26.1	16.8	15.9	427.6	88.1	20.8	5.3
	潮下帯	0.2	0.4	0.3	1.6	0.8	0.3	0.1	0.1
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 -	藍藻綱 ビリヒバ 珪藻綱	藍藻綱 -	藍藻綱 -	-	藍藻綱 珪藻綱	藍藻綱 -	藍藻綱 珪藻綱
	中潮帯	藍藻綱 アマノリ属 ウミノウメン	ビリヒバ (80.3) マツモ (10.7) フダラク (4.1)	藍藻綱 -	藍藻綱 アマノリ属 イワノカワ属	アマノリ属 (100.0) サビ亜科 -	藍藻綱 インダンツウ イソガワラ目	藍藻綱 サビ亜科 珪藻綱	イトグサ属 (100.0) 藍藻綱 サビ亜科
	低潮帯	ビリヒバ (78.8) ハネソノ (12.2) フクロノリ (3.8)	アミジグサ (54.8) ビリヒバ (30.7) カイノリ (6.1)	アミジグサ (60.7) ビリヒバ (27.4) ソノ属 (6.0)	ビリヒバ (76.1) マツモ (11.3) ワツナギソウ (3.8)	フクロノリ (64.8) ネバリモ (14.3) ワタモ (9.9)	ソノ属 (42.9) アミジグサ (26.9) ツノマタ属 (16.1)	アミジグサ (88.5) カエルデグサ (4.8) ハネソノ (4.8)	カエルデグサ (56.6) ツノマタ属 (22.6) カイノリ (18.9)
	潮下帯	カイノリ (50.0) フクロノリ (50.0) アマノリ属	アミジグサ (50.0) ビリヒバ (25.0) カイノリ (25.0)	ビリヒバ (33.3) カイノリ (33.3) アカモク (33.3)	ワカメ (62.5) カイノリ (37.5) サビ亜科	フクロノリ (75.0) イボツノマタ (12.5) ハネソノ (12.5)	マサゴシバリ属 (100.0) ツノ属 (100.0) テングサ科 サビ亜科	ソノ属 (100.0) カイノリ (100.0) マクサ サビ亜科	

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
		St.28				St.34			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	2	1	3	2	1	1	3
	中潮帯	16	7	12	15	6	7	4	6
	低潮帯	16	16	17	23	26	16	17	22
	潮下帯	11	13	7	8	27	23	23	19
出現湿重量	高潮帯	0.2	0.4	+	+	1.8	+	+	+
	中潮帯	357.4	322.0	202.8	247.8	96.0	+	+	3.3
	低潮帯	1,446.2	212.2	254.3	470.2	1,662.8	925.0	367.3	835.1
	潮下帯	8.7	0.7	1.5	0.6	708.7	363.5	124.6	259.3
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱	ウミノウメン (100.0) 藍藻綱	藍藻綱 -	藍藻綱 セイヨウハバノリ カヤモリ属	アマノリ属 (100.0) フクロノリ	藍藻綱 -	藍藻綱 -	藍藻綱 アマノリ属 ビリヒバ
	中潮帯	ビリヒバ (45.8) ヒジキ (36.8) ユナ (8.2)	ヒジキ (59.2) ビリヒバ (40.6) ウミノウメン (0.2)	ヒジキ (68.2) ビリヒバ (24.5) ユナ (6.8)	ヒジキ (50.2) ビリヒバ (46.2) マツモ (3.1)	マツモ (96.7) アマノリ属 (3.3) 藍藻綱	藍藻綱 テングサ科 ビリヒバ	藍藻綱 サビ亜科 イソガワラ目 アマノリ属	
	低潮帯	ワカメ (44.9) フクロノリ (42.4) ビリヒバ (11.5)	ビリヒバ (71.5) ワカメ (13.9) ワツナギソウ (5.0)	ビリヒバ (76.3) トサカモドキ属 (12.5) カイノリ (3.3)	ビリヒバ (86.7) フシツナギ (4.4) カイノリ (2.6)	エゾノネジモク (72.5) タンバノリ (9.0) アラメ (7.5)	エゾノネジモク (60.1) オバクサ (21.3) イボツノマタ (9.1)	エゾノネジモク (37.7) マクサ (24.9) イボツノマタ (21.3)	フシツナギ (24.3) マツノリ (21.9) エゾノネジモク (15.7)
	潮下帯	マサゴシバリ属 (71.3) ハイウスバリ属 (16.1) フクロノリ (10.3)	ビリヒバ (57.1) マサゴシバリ属 (28.6) ヒジキ (14.3)	マサゴシバリ属 (100.0) ビリヒバ サビ亜科	ビリヒバ (50.0) マサゴシバリ属 (33.3) カイノリ (16.7)	フシツナギ (34.2) マクサ (26.5) ワカメ (19.6)	マクサ (46.4) エゾノネジモク (21.9) フシツナギ (18.7)	マクサ (46.4) エゾノネジモク (31.0) マクサ (12.4)	フシツナギ (48.9) オバクサ (17.7) エゾノネジモク (12.7)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	3	1	2	3	8	2	8
	中潮帯	14	5	11	10	19	15	12	27
	低潮帯	20	19	19	20	21	16	23	26
	潮下帯	30	20	21	16	22	19	15	23
出現湿重量	高潮帯	0.2	+	+	+	+	0.6	+	2.5
	中潮帯	179.4	43.6	38.6	94.0	898.2	628.6	732.8	816.4
	低潮帯	4,805.0	2,699.3	500.8	1,057.0	3,272.1	865.7	1,420.5	1,320.5
	潮下帯	590.5	529.2	61.5	255.2	124.2	4.2	51.6	57.7
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0)	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	ウミノウメン (100.0)	藍藻綱	ビリヒバ (52.0)
		藍藻綱	ビリヒバ	-	アマノリ属	アマノリ属	藍藻綱	ビリヒバ	イソダンツウ (48.0)
		-	珪藻綱	-	-	サビ亜科	ビリヒバ	-	藍藻綱
	中潮帯	ビリヒバ (85.6)	ウミノウメン (95.4)	ヒジキ (76.7)	ビリヒバ (76.4)	ヒジキ (49.6)	ヒジキ (71.2)	ヒジキ (77.6)	ヒジキ (67.0)
		マツモ (10.8)	ビリヒバ (4.6)	ビリヒバ (22.8)	マツモ (10.4)	ビリヒバ (16.4)	ビリヒバ (23.1)	ビリヒバ (18.0)	ビリヒバ (18.8)
		ワタモ (1.9)	藍藻綱	ワツナギソウ (0.5)	ユナ (7.9)	ワカメ (15.2)	ユナ (5.2)	エゾノネジモク (2.9)	ユナ (6.9)
	低潮帯	ワカメ (91.7)	ワカメ (63.5)	ビリヒバ (83.9)	ビリヒバ (86.2)	ワカメ (72.0)	エゾノネジモク (45.1)	ビリヒバ (56.8)	ビリヒバ (58.2)
		ビリヒバ (4.2)	ビリヒバ (32.3)	トサカモドキ属 (6.3)	エゾシコロ (5.1)	エゾノネジモク (17.3)	ワカメ (27.4)	エゾノネジモク (15.0)	エゾノネジモク (11.4)
		ユスジフシツナギ (1.9)	エゾシコロ (1.2)	ユナ (6.0)	カエルデグサ (2.3)	ビリヒバ (4.1)	ビリヒバ (16.5)	ソノ属 (12.1)	エゾシコロ (10.1)
	潮下帯	ワカメ (51.1)	ワカメ (67.6)	ビリヒバ (48.1)	フシツナギ (66.8)	フクロリ (58.3)	アマジグサ (50.0)	ビリヒバ (90.7)	ビリヒバ (44.5)
		フクロリ (15.3)	シオグサ属 (7.8)	エゾシコロ (20.3)	ビリヒバ (10.8)	ビリヒバ (31.8)	ビリヒバ (16.7)	ハイミル (7.8)	エゾシコロ (13.5)
		フシツナギ (12.9)	ミル (7.8)	カイノリ (9.1)	トサカモドキ属 (8.6)	ネバリモ (3.6)	カイノリ (11.9)	ハネイギス (0.6)	カエルデグサ (12.5)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	4	2	6	4	2	4	5
	中潮帯	18	10	12	14	11	9	6	12
	低潮帯	21	18	18	26	24	20	13	27
	潮下帯	19	14	11	14	21	15	13	21
出現湿重量	高潮帯	11.6	10.8	+	3.6	0.4	+	+	0.2
	中潮帯	76.4	76.6	241.4	103.2	641.0	40.0	119.0	9.7
	低潮帯	2,848.6	1,636.4	417.8	343.4	3,820.2	742.8	271.9	554.8
	潮下帯	12.3	0.6	1.2	1.6	1.6	1.4	0.4	9.4
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0)	ウミノウメン (100.0)	藍藻綱	アマノリ属 (61.1)	ヒメテングサ (100.0)	藍藻綱	藍藻綱	イソダンツウ (100.0)
		藍藻綱	藍藻綱	珪藻綱	イソダンツウ (38.9)	藍藻綱	イソダンツウ	ビリヒバ	藍藻綱
		ウミノウメン	ビリヒバ	-	藍藻綱	アマノリ属	-	サビ亜科	アマノリ属
	中潮帯	ヒジキ (29.8)	ウミノウメン (61.4)	ビリヒバ (88.5)	ビリヒバ (89.9)	ネバリモ (88.6)	ビリヒバ (82.0)	ヒジキ (63.5)	ビリヒバ (80.4)
		ビリヒバ (19.4)	ビリヒバ (35.5)	ヒジキ (10.7)	マツモ (6.0)	ワタモ (4.8)	エゾノネジモク (8.0)	ビリヒバ (36.5)	ワタモ (6.2)
		ユナ (16.8)	ヒジキ (2.6)	ユナ (0.8)	ヒジキ (2.7)	ビリヒバ (3.7)	ウミノウメン (7.5)	藍藻綱	ヒジキ (6.2)
	低潮帯	ワカメ (85.7)	ワカメ (63.2)	ビリヒバ (82.5)	ビリヒバ (60.1)	ワカメ (67.9)	ワカメ (47.0)	ビリヒバ (71.5)	ビリヒバ (96.4)
		ビリヒバ (8.7)	ビリヒバ (27.0)	トサカモドキ属 (8.7)	トサカモドキ属 (17.2)	エゾノネジモク (24.3)	エゾノネジモク (17.8)	エゾノネジモク (25.3)	エゾノネジモク (0.6)
		エゾシコロ (2.5)	ユナ (6.6)	アカバ (2.6)	カエルデグサ (10.2)	ビリヒバ (5.3)	ビリヒバ (12.3)	エゾシコロ (2.9)	エゾシコロ (0.6)
	潮下帯	ワタモ (46.3)	アマジグサ (83.3)	アカモク (83.3)	ビリヒバ (87.5)	フクロリ (31.3)	ハネソノ (35.7)	マサゴシバリ属 (100.0)	フクリンアマジ (78.7)
		フクロリ (27.6)	エゾシコロ (16.7)	ビリヒバ (8.3)	カイノリ (6.3)	フクリンアマジ (31.3)	カイノリ (28.6)	ビリヒバ	カイノリ (4.3)
		ネバリモ (16.3)	オバクサ	カイノリ (8.3)	ハバモドキ属 (6.3)	カエルデグサ (12.5)	マサゴシバリ属 (14.3)	サビ亜科	ビリヒバ (3.2)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				湾外			
項目	測点	St.27				St.29			
	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	2	3	5	4	8	3	3
	中潮帯	11	28	22	12	9	11	17	9
	低潮帯	38	46	52	34	36	43	31	32
	潮下帯	25	30	30	34	29	39	19	17
出現個体数	高潮帯	1,050	201	668	90	756	1,096	1,366	530
	中潮帯	5,364	31,093	5,613	10,723	668	232	1,768	2,066
	低潮帯	383	1,990	460	1,073	1,152	1,285	528	661
	潮下帯	591	229	347	139	982	407	56	81
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (97.1)	イワフジツボ (98.0)	イワフジツボ (98.5)	イワフジツボ (82.2)	イワフジツボ (96.6)	イワフジツボ (96.7)	イワフジツボ (98.1)	イワフジツボ (95.8)
		アラレタマキビ (2.7)	アラレタマキビ (2.0)	コガモガイ (1.2)	タマキビガイ (8.9)	タマキビガイ (2.6)	アラレタマキビ (1.3)	コガモガイ (1.3)	タマキビガイ (3.8)
	中潮帯	コガモガイ (0.2)	-	アラレタマキビ (0.3)	コガモガイ (4.4)	ベッコウガサガイ (0.5)	ベッコウガサガイ (0.7)	タマキビガイ (0.6)	コガモガイ (0.4)
		チリハギガイ (49.4)	ムラサキインコ (55.5)	イワフジツボ (33.8)	イワフジツボ (58.0)	イワフジツボ (44.6)	イワフジツボ (68.1)	イワフジツボ (84.7)	イワフジツボ (96.0)
	低潮帯	イワフジツボ (32.8)	チリハギガイ (38.7)	ムラサキインコ (33.5)	チリハギガイ (34.6)	チリハギガイ (35.6)	コガモガイ (16.4)	チリハギガイ (8.1)	コガモガイ (2.4)
		ムラサキインコ (10.4)	フサゲモクス (2.2)	チリハギガイ (29.8)	ムラサキインコ (4.9)	ムラサキインコ (7.8)	ムラサキインコ (5.2)	コガモガイ (2.9)	ベッコウガサガイ (0.4)
	潮下帯	コガモガイ (27.4)	マルエラワレカラ (30.8)	ムラサキイガイ (15.7)	ムラサキイガイ (58.6)	エゾカサネカンザシガイ (27.4)	ムラサキインコ (28.8)	エゾカサネカンザシガイ (74.6)	エゾカサネカンザシガイ (72.0)
		ヨメガカサガイ (9.7)	ムラサキインコ (10.4)	イワフジツボ (11.3)	ムラサキインコ (9.4)	ニホンソコエビ (22.4)	Gammaopsis sp. (12.1)	コガモガイ (6.1)	オオヘビガイ (7.6)
		マガキ (7.0)	エラコ (7.7)	イソヨコエビ (10.7)	エゾカサネカンザシガイ (6.4)	Gammaopsis sp. (8.7)	ムラサキイガイ (9.5)	チグサガイ属 (2.3)	Gammaopsis sp. (4.8)
		Dodecacia sp. (49.4)	ホソヨコエビ (28.8)	Dodecacia sp. (52.7)	Dodecacia sp. (19.4)	Dodecacia sp. (51.8)	チャツボ (29.7)	コガモガイ (17.9)	リソツボ科 (27.2)
	潮下帯	カマキリヨコエビ (17.4)	コガモガイ (22.3)	コガモガイ (17.0)	バテイラ (12.2)	チャツボ (25.7)	コウダカマツムシ (19.4)	ユキノカサガイ (12.5)	コシカカガタ (14.8)
		コガモガイ (12.5)	マルエラワレカラ (11.4)	エゾカサネカンザシガイ (4.6)	ヨメガカサガイ (11.5)	ニシキウスガイ科 (10.1)	コガモガイ (14.3)	コシカカガタ (12.5)	ユキノカサガイ (13.6)

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
項目	測点	St.28				St.34			
	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	6	10	8	8	9	11	7	9
	中潮帯	18	22	26	18	10	9	12	10
	低潮帯	45	60	59	40	41	70	57	57
	潮下帯	32	26	34	26	65	74	57	55
出現個体数	高潮帯	2,282	4,786	2,106	2,146	688	198	154	716
	中潮帯	3,338	11,430	3,792	7,008	390	278	638	968
	低潮帯	2,060	2,784	1,662	1,009	5,336	1,785	772	989
	潮下帯	257	128	545	95	9,606	2,304	1,255	890
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (93.1)	イワフジツボ (84.8)	イワフジツボ (91.0)	イワフジツボ (82.2)	イワフジツボ (90.1)	イワフジツボ (69.7)	イワフジツボ (50.6)	イワフジツボ (88.3)
		コガモガイ (3.1)	コガモガイ (10.0)	コガモガイ (3.5)	チリハギガイ (8.9)	コガモガイ (5.5)	イボニシ (7.1)	カメノテ (19.5)	コガモガイ (8.7)
	中潮帯	チリハギガイ (1.9)	ムラサキインコ (3.4)	ムラサキインコ (2.9)	ムラサキインコ (5.3)	カメノテ (1.7)	カメノテ (6.1)	コガモガイ (13.0)	アラレタマキビ (0.8)
		ムラサキインコ (76.6)	ムラサキインコ (62.7)	ムラサキインコ (52.6)	ムラサキインコ (88.6)	イワフジツボ (67.2)	イワフジツボ (76.3)	イワフジツボ (89.7)	イワフジツボ (88.6)
	低潮帯	チリハギガイ (14.6)	チリハギガイ (31.4)	イワフジツボ (32.3)	イワフジツボ (8.0)	コガモガイ (14.9)	コガモガイ (11.5)	コガモガイ (3.8)	コガモガイ (8.3)
		イワフジツボ (4.4)	コガモガイ (1.2)	チリハギガイ (7.7)	チリハギガイ (1.9)	シリケンウミセミ (8.2)	ベッコウガサガイ (2.9)	ベッコウガサガイ (1.6)	ベッコウガサガイ (0.8)
	潮下帯	エゾカサネカンザシガイ (23.2)	ムラサキインコ (41.7)	エゾカサネカンザシガイ (16.1)	Caprella spp. (46.8)	Caprella spp. (34.9)	ニホンソコエビ (11.2)	スナナリヨコエビ (18.9)	イソヨコエビ (10.2)
		Caprella spp. (16.4)	Caprella spp. (7.3)	Lumbrineris sp. (10.1)	エゾカサネカンザシガイ (13.7)	マルエラワレカラ (20.5)	Hyalis sp. (9.2)	チャイロタマキビガイ科 (9.5)	チャツボ (6.7)
		Lumbrineris sp. (9.7)	ニホンソコエビ (6.4)	シリス科 (9.7)	アオラ科 (6.9)	タテソコエビ科 (12.1)	Caprella spp. (8.2)	コウダカマツムシ (9.2)	クボガイ (5.6)
		Dodecacia sp. (52.9)	ニシキウスガイ科 (18.0)	サンショウガイ属 (46.6)	エゾカサネカンザシガイ (17.9)	ニホンソコエビ (20.2)	ベニバイ (15.3)	フサゴカイ科 (13.1)	チグサガイ属 (10.7)
	潮下帯	ニホンソコエビ (10.1)	コウダカマツムシ (14.1)	エゾカサネカンザシガイ (25.1)	Dodecacia sp. (16.8)	カマキリヨコエビ (20.2)	Ampithoe sp. (13.7)	コウダカマツムシ (8.0)	フサゴカイ科 (10.4)
		Gammaopsis sp. (5.8)	チグサガイ属 (12.5)	コウダカマツムシ (16.5)	ウスヒザガイ科 (8.4)	Caprella spp. (14.3)	ニホンソコエビ (10.3)	ナタネツボ科 (6.4)	コウダカマツムシ (9.9)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-7-(4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	10	9	7	7	16	20	15	16
	中潮帯	21	22	22	18	32	34	34	26
	低潮帯	38	50	55	42	44	50	47	51
	潮下帯	41	57	53	53	35	40	55	38
出現個体数	高潮帯	10,568	2,586	2,006	4,082	10,698	13,338	5,254	8,514
	中潮帯	2,878	12,632	13,238	3,871	696	12,866	1,874	4,002
	低潮帯	1,344	5,426	2,114	1,987	3,007	3,908	3,998	3,038
	潮下帯	18,084	2,738	1,902	2,571	2,541	2,628	8,513	1,562
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (62.3)	イワフジツボ (94.5)	イワフジツボ (75.6)	イワフジツボ (78.0)	イワフジツボ (77.7)	イワフジツボ (87.4)	イワフジツボ (52.2)	イワフジツボ (69.3)
		ムラサキインコ (15.2)	アラレタマキビ (2.3)	チリハギガイ (16.5)	チリハギガイ (12.4)	ムラサキインコ (15.4)	ムラサキインコ (10.9)	チリハギガイ (26.3)	ムラサキインコ (26.5)
	中潮帯	チリハギガイ (14.6)	コガモガイ (0.8)	ムラサキインコ (6.5)	ムラサキインコ (5.8)	コガモガイ (6.2)	コガモガイ (0.7)	ムラサキインコ (12.4)	コガモガイ (1.8)
		ムラサキインコ (67.4)	ムラサキインコ (54.2)	ムラサキインコ (56.7)	イワフジツボ (70.2)	イワフジツボ (17.0)	ムラサキガイ (66.7)	ムラサキインコ (18.5)	イワフジツボ (59.8)
	低潮帯	イワフジツボ (16.0)	イワフジツボ (28.4)	チリハギガイ (29.1)	ムラサキインコ (13.6)	エノカサネカンザシゴカイ (13.8)	ムラサキインコ (22.9)	シリス科 (14.1)	ムラサキインコ (14.7)
		コガモガイ (7.2)	チリハギガイ (15.2)	イワフジツボ (7.0)	シリケンウミセミ (5.8)	チャツボ (9.2)	イソギンチャク目 (3.1)	エノカサネカンザシゴカイ (12.6)	チャツボ (6.5)
	潮下帯	チャツボ (14.7)	ムラサキインコ (20.2)	Caprella spp. (25.6)	マルエラワレカラ (23.4)	マルエラワレカラ (43.7)	マルエラワレカラ (26.6)	チャツボ (14.4)	シリス科 (13.7)
		タテソコエビ科 (14.4)	Caprella spp. (7.3)	イワフジツボ (16.6)	Hyale sp. (16.6)	Dodecaceria sp. (6.8)	カマキリヨコエビ (10.6)	シリス科 (11.3)	ツルヒゲゴカイ (11.4)
	種	ムラサキインコ (13.4)	Polycheria sp. (7.2)	ムラサキインコ (7.0)	スチエラ科 (10.8)	紐形動物門 (5.9)	Caprella spp. (8.6)	エラコ (9.1)	エラコ (8.9)
		Dodecaceria sp. (93.4)	Dodecaceria sp. (45.9)	Dodecaceria sp. (52.7)	Dodecaceria sp. (33.8)	Dodecaceria sp. (75.6)	ホソヨコエビ (79.4)	Dodecaceria sp. (88.8)	Dodecaceria sp. (71.7)
	種	Lumbrineris sp. (0.9)	ニホンソコエビ (10.0)	エノカサネカンザシゴカイ (10.0)	Pontogeneia sp. (11.7)	Pontogeneia sp. (4.3)	Dodecaceria sp. (4.1)	Polycheria sp. (5.0)	Polycheria sp. (5.6)
		Pontogeneia sp. (0.8)	フサゴカイ科 (5.0)	チグサガイ属 (5.1)	エノカサネカンザシゴカイ (8.8)	シリケンウミセミ (4.1)	イソギンチャク目 (3.8)	ヨメガカサガイ (0.9)	スズナリヨコエビ (4.8)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	14	17	19	13	7	10	12	9
	中潮帯	14	23	38	20	22	28	27	15
	低潮帯	55	43	44	42	53	47	46	41
	潮下帯	32	43	50	39	28	31	34	39
出現個体数	高潮帯	12,848	10,666	14,236	47,284	3,940	1,908	3,026	2,218
	中潮帯	1,792	3,460	12,220	22,919	7,546	2,374	2,102	11,188
	低潮帯	2,227	4,228	1,292	1,398	3,014	3,966	1,035	1,440
	潮下帯	360	246	475	212	185	415	166	249
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (49.8)	イワフジツボ (66.9)	イワフジツボ (50.8)	イワフジツボ (55.6)	イワフジツボ (86.8)	イワフジツボ (81.8)	イワフジツボ (77.5)	イワフジツボ (83.9)
		ムラサキインコ (30.4)	ムラサキインコ (25.4)	ムラサキインコ (32.1)	ムラサキインコ (23.0)	ムラサキインコ (9.6)	チリハギガイ (9.7)	ムラサキインコ (14.5)	ムラサキインコ (7.2)
	中潮帯	チリハギガイ (18.0)	チリハギガイ (3.6)	チリハギガイ (15.4)	チリハギガイ (17.4)	チリハギガイ (2.6)	コガモガイ (3.4)	チリハギガイ (3.4)	コガモガイ (5.1)
		イワフジツボ (87.7)	イワフジツボ (84.2)	イワフジツボ (56.3)	イワフジツボ (92.2)	イワフジツボ (85.0)	イワフジツボ (63.9)	イワフジツボ (73.6)	イワフジツボ (91.7)
	低潮帯	コガモガイ (6.5)	ムラサキインコ (7.3)	ムラサキインコ (33.1)	シリケンウミセミ (3.0)	コガモガイ (7.0)	コガモガイ (9.4)	コガモガイ (14.9)	コガモガイ (5.4)
		エノカサネカンザシゴカイ (3.7)	コガモガイ (3.5)	チリハギガイ (2.2)	コガモガイ (2.1)	ムラサキインコ (4.4)	エラコ (7.0)	シリケンウミセミ (2.9)	シリケンウミセミ (1.2)
	潮下帯	エノカサネカンザシゴカイ (14.5)	シリス科 (14.9)	エノカサネカンザシゴカイ (26.6)	スチエラ科 (27.5)	チャツボ (29.9)	カマキリヨコエビ (17.0)	Polycheria sp. (13.0)	エラコ (17.6)
		アオラ科 (13.9)	チャツボ (10.8)	ツルヒゲゴカイ (12.1)	シリス科 (21.3)	Gammaropsis sp. (6.6)	シリケンウミセミ (10.8)	イソギンチャク目 (12.8)	エノカサネカンザシゴカイ (10.6)
	種	マルエラワレカラ (9.0)	ムラサキインコ (10.7)	チャイロタマキビガイ科 (10.4)	Caprella spp. (8.7)	テングヨコエビ科 (6.5)	Caprella spp. (10.4)	チャツボ (11.3)	チャツボ (7.6)
		Pontogeneia sp. (30.8)	ニシキウスガイ科 (17.9)	チグサガイ属 (16.4)	エノカサネカンザシゴカイ (50.0)	カマキリヨコエビ (50.8)	ホソヨコエビ (66.5)	チグサガイ属 (12.0)	カンザシゴカイ科 (22.9)
	種	コガモガイ (15.3)	Polycheria sp. (17.9)	エノカサネカンザシゴカイ (15.8)	コガモガイ (13.7)	チグサガイ属 (6.5)	ニシキウスガイ科 (8.7)	ヨメガカサガイ (9.0)	ヨメガカサガイ (11.6)
		Dodecaceria sp. (10.0)	コガモガイ (10.2)	Gammaropsis sp. (12.4)	シリケンウミセミ (3.8)	コガモガイ (5.4)	フリアス科 (7.7)	ニシキウスガイ科 (6.0)	ユキノカサガイ科 (9.2)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。



St.27

種名	植物				動物					
	イソギンチャク目	アマシジクサ科	イソガラ目	イワノカワ風	サビ亜科	ヒジキ	ヒバ	多毛綱	海綿動物門	イモガイ
種名										
高潮帯										
中潮帯										
低潮帯										
潮下帯										

St.28

種名	植物				動物				
	サビ亜科	ヒジキ	ヒバ	イソガラ目	イワノカワ風	イモガイ	ヒバ	ヒジキ	ヒバ
種名									
高潮帯									
中潮帯									
低潮帯									
潮下帯									

St.29

種名	植物				動物			
	サビ亜科	ヒバ	イソガラ目	アマシジクサ科	イモガイ	ヒバ	ヒジキ	ヒバ
種名								
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

St.30

種名	植物				動物			
	サビ亜科	ヒバ	イソガラ目	アマシジクサ科	イモガイ	ヒバ	ヒジキ	ヒバ
種名								
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

St.31

種名	植物				動物			
	ヒバ	ヒジキ	サビ亜科	イソガラ目	イモガイ	ヒバ	ヒジキ	ヒバ
種名								
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

St.32

種名	植物				動物			
	イソガラ目	サビ亜科	イワノカワ風	ワカメ	イモガイ	ヒバ	ヒジキ	ヒバ
種名								
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

St.33

種名	植物				動物			
	ヒバ	ヒジキ	サビ亜科	イソガラ目	イモガイ	ヒバ	ヒジキ	ヒバ
種名								
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

St.34

種名	植物				動物			
	イソガラ目	サビ亜科	イワノカワ風	アマシジクサ科	イモガイ	ヒバ	ヒジキ	ヒバ
種名								
高潮帯								
中潮帯								
低潮帯								
潮下帯								

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ-7-1(2) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成29年8月2日～8月23日

St. 27

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								
イワフジツボ								
ムラサキイソコ								
海綿動物門								
イソギンチャク目								
植物								
サトウキビ科								
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								

St. 28

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								
イワフジツボ								
ムラサキイソコ								
海綿動物門								
イソギンチャク目								
植物								
サトウキビ科								
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								

St. 29

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								
イワフジツボ								
ムラサキイソコ								
海綿動物門								
イソギンチャク目								
植物								
サトウキビ科								
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								

St. 30

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								
イワフジツボ								
ムラサキイソコ								
海綿動物門								
イソギンチャク目								
植物								
サトウキビ科								
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								

St. 31

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								
イワフジツボ								
ムラサキイソコ								
海綿動物門								
イソギンチャク目								
植物								
サトウキビ科								
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								

St. 32

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								
イワフジツボ								
ムラサキイソコ								
海綿動物門								
イソギンチャク目								
植物								
サトウキビ科								
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								

St. 33

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								
イワフジツボ								
ムラサキイソコ								
海綿動物門								
イソギンチャク目								
植物								
サトウキビ科								
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								

St. 34

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								
イワフジツボ								
ムラサキイソコ								
海綿動物門								
イソギンチャク目								
植物								
サトウキビ科								
イソギンチャク目								
イソギンチャク科								

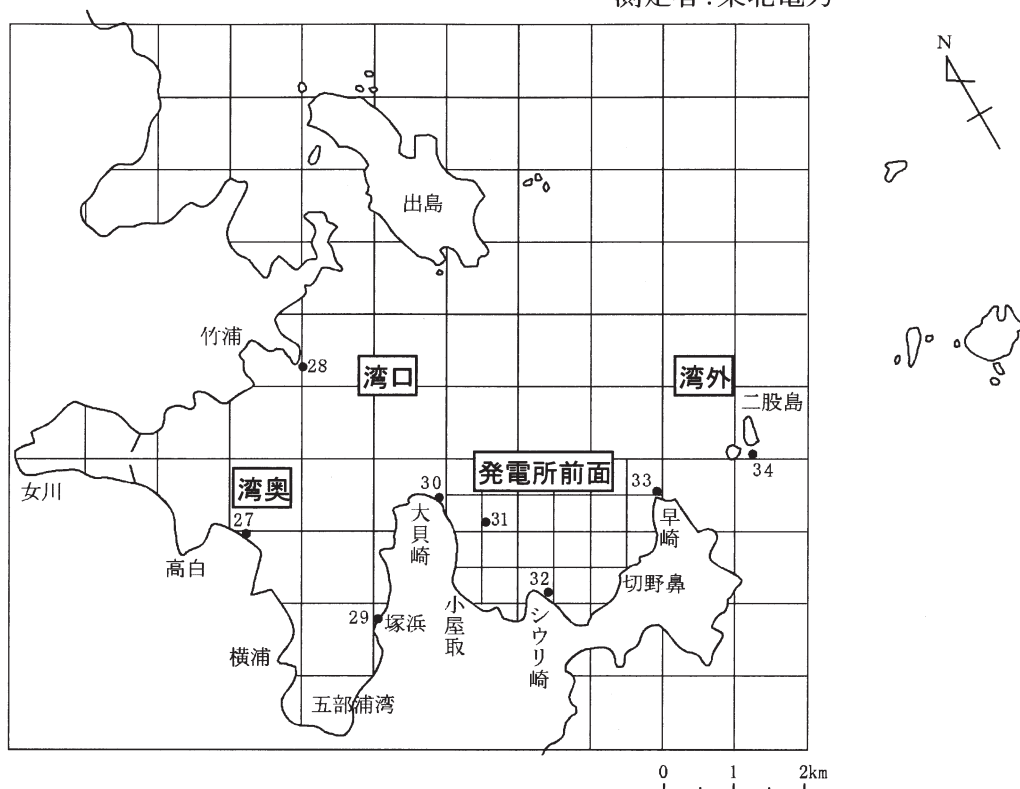
注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ-7-(4) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成30年2月2日~2月20日



測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 8 海藻群落調査位置

表Ⅱ-8 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日:平成30年2月2~20日

調査方法:3層枠採取(1m×1m方形枠)

項目		区分 測点	発電所周辺海域																
			湾奥				湾口				湾外								
			St.27				St.29				St.28				St.34				
主な出現種	緑藻植物	ハイミル パルモフィルム属 アオリ属 アオサ属	-				-				0.2 (100.0)				14.8 (100.0)				
	褐藻植物	フクリンアミジ トゲモク アカモク	0.3 (23.1)				8.3 (100.0)				1.3 (1.6) 78.2 (98.0)				112.4 (99.6)				
	紅藻植物	フクロノリ アミジグサ その他	0.2 (15.4) 0.2 (15.4) コモングサ 0.6				-				+ 0.3 (0.4) イソガワラ目 +				0.2 (0.2) ケウルシグサ 0.2				
	黄色植物	珪藻綱	288.9 (97.7)				-				-				1.5 (23.4)				
	種子植物	スガモ	-				-				-				120.8 (100.0)				
	種子植物	スガモ	-				-				-				-				
	種子植物	スガモ	-				-				-				-				
	種子植物	スガモ	-				-				-				-				
	種子植物	スガモ	-				-				-				-				
	種子植物	スガモ	-				-				-				-				
分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計		
出現種類数	緑藻植物	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	1	
	褐藻植物	1	4	2	4	1	1	1	1	5	4	0	6	1	2	2	3	3	
	紅藻植物	7	18	16	24	7	5	6	9	12	19	14	24	7	15	15	22	22	
	黄色植物	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
合計	8	22	19	29	10	7	7	12	17	23	15	31	9	17	18	27	27		
出現湿重量	緑藻植物	-	-	-	-	+	-	-	+	-	-	0.2	0.2	-	-	-	14.8	14.8	
	褐藻植物	0.2	1.0	0.1	1.3	1.5	4.3	2.5	8.3	66.6	13.2	-	79.8	109.3	3.2	0.3	112.8	112.8	
	紅藻植物	+	82.6	213.0	295.6	0.1	0.1	20.3	20.5	24.8	2.2	1.3	28.3	0.1	3.4	2.9	6.4	6.4	
	黄色植物	-	-	9.7	9.7	0.1	+	-	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	種子植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	0.2	83.6	222.8	306.6	1.7	4.4	22.8	28.9	91.4	15.4	1.5	108.3	230.2	6.6	18.0	254.8	254.8		

項目		区分 測点	発電所前面海域															
			St.30				St.31				St.32				St.33			
			St.30				St.31				St.32				St.33			
主な出現種	緑藻植物	ハイミル パルモフィルム属 アオリ属 アオサ属	1.3 (92.9)				-				1.0 (100.0)				17.7 (100.0)			
	褐藻植物	フクリンアミジ トゲモク アカモク	1.2 (13.0)				0.1 (2.9)				-				+			
	紅藻植物	フクロノリ アミジグサ その他	+				3.2 (91.4)				0.1 (50.0) 0.1 (50.0)				1.5 (62.5)			
	黄色植物	珪藻綱	0.1 (0.3)				2.7 (15.8)				4.9 (55.1)				-			
	種子植物	スガモ	-				-				-				-			
	種子植物	スガモ	-				-				-				-			
	種子植物	スガモ	-				-				-				-			
	種子植物	スガモ	-				-				-				-			
	種子植物	スガモ	-				-				-				-			
	種子植物	スガモ	-				-				-				-			
分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	
出現種類数	緑藻植物	1	0	1	2	3	0	1	3	0	1	2	3	0	0	0	2	2
	褐藻植物	4	0	0	4	1	4	1	5	3	1	1	3	2	3	0	4	4
	紅藻植物	16	9	12	29	11	18	10	25	18	15	17	24	15	17	9	27	27
	黄色植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	21	9	13	35	15	22	12	33	21	17	20	30	17	20	11	33	33	
出現湿重量	緑藻植物	1.3	-	0.1	1.4	+	-	0.6	0.6	-	1.0	+	1.0	-	-	-	17.7	17.7
	褐藻植物	9.2	-	-	9.2	0.1	3.3	0.1	3.5	0.2	+	+	0.2	2.4	+	-	2.4	2.4
	紅藻植物	31.9	0.3	0.1	32.3	0.1	13.6	3.4	17.1	2.3	0.3	6.3	8.9	1.1	12.0	0.7	13.8	13.8
	黄色植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	種子植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	42.4	0.3	0.2	42.9	0.2	16.9	4.1	21.2	2.5	1.3	6.3	10.1	3.5	12.0	18.4	33.9	33.9	

注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位種(門別)とした。

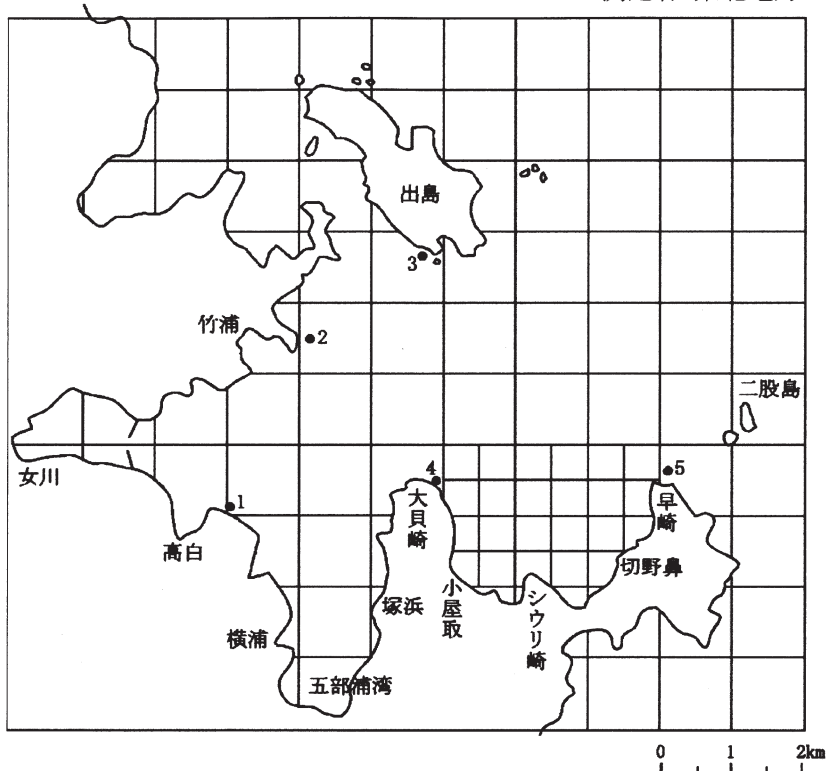
2 表中の出現種類数を除く数値は、1m²当りの湿重量(g)を示す。

3 ()は出現比率を示す。

4 「-」は出現しなかったことを示す。

5 「+」は出現湿重量が0.1g/m²未満を示す。

測定者: 東北電力



注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図Ⅱ-9 漁業漁獲調査位置(St. 1~5)

表Ⅱ-9-(1) 漁業漁獲調査結果(定置網)

調査年月日:平成29年5月21~22日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
コノシロ					1
エゾイソアイナメ	実	実	実	実	+
ブリ					11
オキタナゴ					+
スズキ	施	施	施	施	1
クロダイ					3
メバル					+
ウマヅラハギ	せ	せ	せ	せ	+
コモンフグ					+
エゾハリイカ					2
ジンドウイカ	ず	ず	ず	ず	+
出現種類数					11
漁獲物総重量(kg)					18

調査年月日:平成29年8月24~25日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ		+			
コノシロ		+			
ウルメイワシ		+			
カタクチイワシ	実	18	実	実	+
カンパチ		10			
ブリ		14			33
マアジ		+			+
ウミタナゴ		+			
オキタナゴ		+			1
シログチ	施	+	施	施	
チダイ		+			3
サバ属		1,865			4
エゾイソアイナメ					+
イシダイ					+
メバル					+
カワハギ	せ		せ	せ	+
ヒガンフグ					+
コモンフグ					+
ゴマフグ					1
スルメイカ		1			
サルエビ		+			
ヤリイカ	ず		ず	ず	+
マダコ					3
出現種類数		14			15
漁獲物総重量(kg)		1,908			45

調査年月日:平成29年11月

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
調 査 せ ず					
出現種類数					
漁獲物総重量(kg)					

注1 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

2 11月は実施可能な地点がないため、実施しなかった。

表Ⅱ-9-(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日:平成29年5月22~23日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ		1				
シログチ		3	1		1	
マサバ		5		1		
アイナメ		3	7			5
マコガレイ		1				
フサギンボ			1			1
エゾイソアイナメ				1	1	
ムシガレイ				1		
ウミタナゴ					2	
クロソイ					4	
キツネメバル					1	
タケノコメバル						1
ソウハチ						1
シヤコ		1				
ヒメエソボラ			1			
ツガルウニ			1			
アスキジア科				4		
エゾヒトデ					1	1
キタムラサキウニ					1	6
マナマコ					1	
ヒレガイ						1
出現種類数		6	5	4	8	7
出現個体数/4反		14	11	7	12	16

調査年月日:平成29年8月24~25日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
シログチ		2		4		
タマガンノウビラメ				1		
ウミタナゴ					2	1
フサギンボ					1	
マゴチ					1	
アイナメ					1	4
メバル						1
クロソイ						2
シヤコ		1				
キンコ			1			
ヒメエソボラ					1	
キタムラサキウニ					1	1
ヒレガイ						1
イガグリホンヤドカリ						1
出現種類数		2	1	2	6	7
出現個体数/4反		3	1	5	7	11

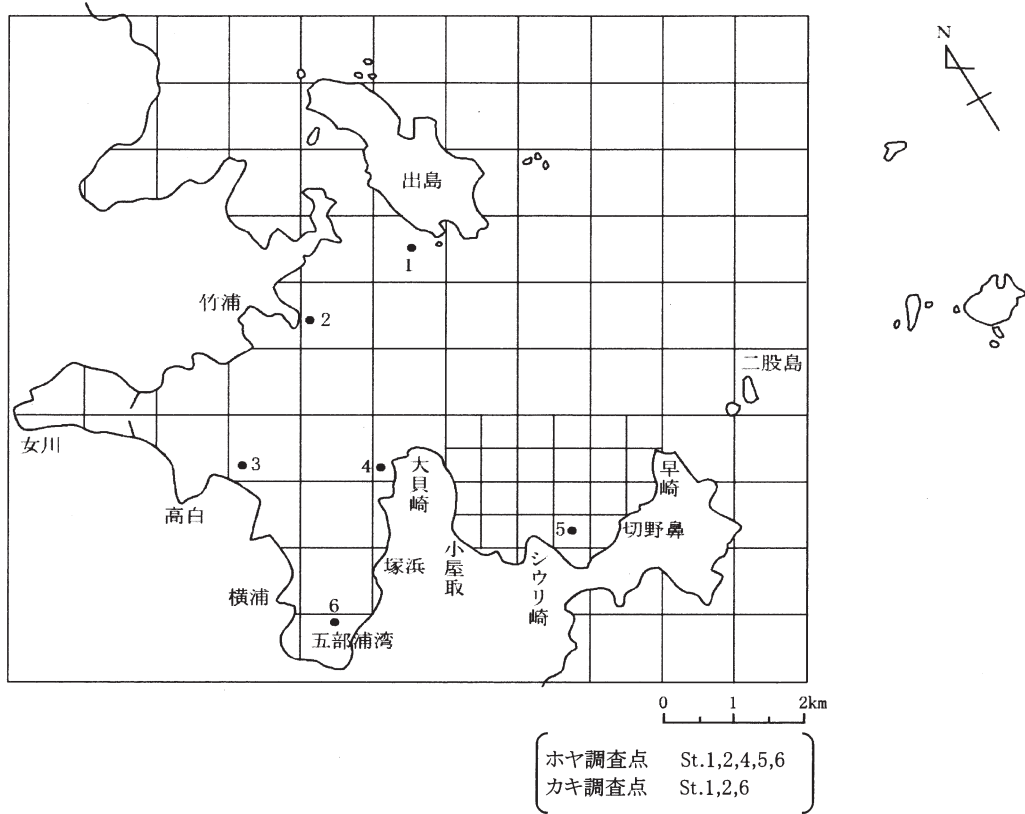
調査年月日:平成29年11月13~14日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
シログチ		1		5	1	
アイナメ		2	2	2	6	12
エゾイソアイナメ			1	2	2	
キツネメバル			1		1	11
オオクチイシナギ				1		
ウミタナゴ					10	1
スズキ					1	
マダイ					1	
ウマヅラハギ					1	1
キアンコウ						1
イシダイ						4
ムラソイ						1
ヒメエソボラ			1			
カイメンホンヤドカリ			1			
ツガルウニ			2		1	
キタムラサキウニ			1		5	3
マダコ				1		
アメフラシ					1	
イガグリホンヤドカリ					1	
ヒレガイ						2
出現種類数		2	7	5	12	9
出現個体数/4反		3	9	11	31	36

調査年月日:平成30年2月20~21日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ナガソカ		3	1	2		
マコガレイ		2	1	33		
ウミタナゴ			3		8	1
キツネメバル			1		2	6
アイナメ			27		3	3
マダラ				1		
フサギンボ				1		
ヒラメ				1		
エゾイソアイナメ					6	
モスソガイ		1				
トゲクリガニ		2				
マナマコ		2	1			
ヒメエソボラ			2			
イガグリホンヤドカリ			1			
ツガルウニ			1			
キタムラサキウニ			3			2
出現種類数		5	10	5	4	4
出現個体数/4反		10	41	38	19	12

測定者：宮城県



図Ⅱ-10 養殖生物調査位置(St. 1~6)

表Ⅱ-10 ホヤ測定結果

調査年月日：平成29年5月17日～6月21日

測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	4	20	78.0	76.6	308.6	57.2	122.6	26.0	78.6	生育異常なし
2	3	20	79.7	61.3	170.0	35.1	55.4	7.9	85.8	生育異常なし
4	3	20	64.6	54.6	123.7	27.6	43.5	6.4	85.2	生育異常なし
5	4	20	79.7	68.9	253.9	50.9	97.0	14.6	85.1	生育異常なし
6	4	20	83.1	70.0	259.4	46.6	83.8	14.4	82.8	生育異常なし

表Ⅱ-11 カキ測定結果

調査年月日：平成30年2月7日

測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	2	20	58.8	143.5	36.0	149.4	102.3	21.6	3.9	69.4	生育異常なし
2	2	20	60.4	160.4	31.9	154.2	106.2	16.0	2.9	66.1	生育異常なし
6	2	20	61.1	144.7	34.7	166.9	118.8	22.7	3.5	71.9	生育異常なし

表Ⅱ-12 ワカメ測定結果

調査年月日：

測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考
				欠測			

注 ワカメについては、養殖の実態がなかったため、欠測とした。